

# 島根県設計・測量・調査等 業務成績評定要領

(平成20年6月)

島根県農林水産部  
島根県土木部

## 島根県設計・測量・調査等業務成績評定要領

### （目的）

第1 この要領は、島根県農林水産部（隠岐支庁農林局及び水産局を含む）及び土木部（隠岐支庁県土整備局を含む）の所掌する設計・測量・調査等業務の成績評定（以下「評定」という）に必要な事項を定め、厳正かつ的確な評定の実施を図り、もって建設コンサルタント等及び技術者の適正な選定並びに指導育成に資することを目的とする。

### （評定の対象）

第2 この要領において評定の対象となる設計・測量・調査等業務（以下「委託業務等」という）は、次の各号に掲げる業務をいう。

（イ）「島根県設計・測量・調査等業務共通仕様書」（平成17年4月1日施行）に定める委託業務等とする。

（ロ）評定は原則として1業務の委託金額が100万円以上の委託業務等を対象とする。ただし、維持管理業務、災害調査業務、緊急に必要な業務、その他特殊な業務等で、当該委託業務等を所掌する農林水産部又は土木部の課長（室長）又は地方機関の長（以下「所長等」という）が必要でないと認めたものについては、評定を省略することができる。

### （評定者）

第3 委託業務等の評定者（以下「評定者」という）は、課長（室長）又は所長等が指定した完了確認検査員、総括監督員及び主任監督員又は監督員とする。

### （評定の時期）

第4 評定者は、委託業務等が完了したとき、それぞれ評定を行うものとする。

### （評定の方法）

第5 評定は、委託業務等ごと、評定者ごとに独立して的確かつ公正に行うものとする。

2．評定は、委託した業務の主たる内容により「地質調査・測量・調査業務成績考査表」（様式第1号）、「設計業務（概略〔予備〕設計）成績考査表」（様式第1号）、「設計業務（詳細設計）成績考査表」（様式第1号）のいずれか一つで行うものとする。

3．評定方法は別紙「考査基準」により行うものとする。

### （評定の報告）

第6 評定者は、第5の「業務成績考査表」（様式第3号）の結果を「委託業務成績評定表」（様式第2号）に記載し、完了確認検査調書に添付して課長（室長）又は所長等に報告するものとする。

( 評定の結果の通知 )

第 7 課長 ( 室長 ) 又は所長等は、完了確認検査調書の提出があったときは、遅滞なく当該業務の受託者に対して評定の結果を委託業務成績評定通知書 ( 様式第 4 号 ) により通知するものとする。

2 . 委託業務成績評定通知書には、項目別評定点表 ( 様式第 5 号 ) を添付するものとする。

( 評定の修正 )

第 8 課長 ( 室長 ) 又は所長等は、第 7 の通知をした後、当該評定を修正する必要があると認められる場合は、修正しなければならない。

2 . 前項の修正を行ったときは、遅滞なく、その結果を当該業務の受託者に通知するものとする。

( 説明請求等 )

第 9 第 7 又は第 8 による通知を受けた者は、通知を受けた日から 1 4 日 ( 休日を含む ) 以内に書面により通知をした者に対して評定の内容について説明を求めることができる。

2 . 当該委託業務等を所掌する課長 ( 室長 ) 又は所長等は、前項による説明を求められたときは、書面により回答するものとする。

3 . 前 2 項の事項については、第 7 又は第 8 の通知において明らかにするものとする。

( 評定結果の公表 )

第 1 0 評定結果は、島根県委託業務成績評定点通知公表実施要領により、速やかに公表するものとする。

( 島根県委託業務成績評定点通知公表実施要領 )

第 1 1 島根県委託業務成績評定点通知公表実施要領については、別紙 1 によるものとする。

( 附則 )

この要領は、平成 1 8 年 4 月 1 日から施行する。

この要領は、平成 2 0 年 4 月 1 日から施行する。

この要領は、平成 2 0 年 6 月 1 日から施行する。

様式第 4 号

第 号

平成 年 月

日

称号又は名称・代表者氏名 様

長

印

### 委託業務成績評定通知書

貴社が受注した下記の委託業務について、島根県設計・測量・調査等業務成績評定要領に基づき評定した結果を通知します。

なお、評定の結果に疑問があるときは、当職に対してその疑問の旨を付して、この通知を受けた日から 14 日(休日を含む)以内に書面により、説明を求めることができます。

疑問の旨に対する説明は、書面により郵送いたします。

また、説明を求める場合の書面の送付先及び手続き等についての問い合わせ先は下記のとおりです。

#### 記

1. 業務名
2. 履行期間 平成 年 月 日 ~ 平成 年 月 日
3. 完了検査年月日 平成 年 月 日
4. 評定点 別表のとおり
5. 送付先 (当該委託業務を所掌するのが本庁課長(室長)の場合)  
〒  
課長(室長)あて  
(当該委託業務を所掌するのが地方機関の長の場合)  
〒  
所長あて
6. 手続き等の (当該委託業務を所掌するのが本庁課長(室長)の場合)  
問い合わせ先 部 課 グループ  
☎  
(当該委託業務を所掌するのが地方機関の長の場合)  
所等 業務又は総務グループ  
☎

## 島根県委託業務成績評定点通知公表実施要領

### (目的)

第1 この要領は、島根県農林水産部（隠岐支庁農林局及び水産局を含む）及び土木部（隠岐支庁県土整備局を含む）の所掌する設計・測量・調査等業務（以下「委託業務等」という）の成績評定点の通知に関する事項を定めることにより、委託業務等に関する技術水準の向上に資するとともに、品質の確保を図ることを目的とする。

### (対象委託業務等)

第2 評定点の通知の対象とする委託業務等は、島根県設計・測量・調査等業務成績評定要領（以下「評定要領」という）第2に規定された評定の対象委託業務等とする。

### (評定点の通知及び公表)

第3 当該委託業務等を所掌する農林水産部又は土木部の課長（室長）が検査員を指定する委託業務等については当該課長（室長）、当該委託業務等を所掌する地方機関の長（以下「所長等」という）が検査員を指定する委託業務等については当該所長等が、検査員である評定者から完了確認検査の業務成績評定表が提出された後、当該委託業務等の受託者に速やかに書面により通知するものとする。

2. 通知した内容は、閲覧による方法により速やかに公表するものとする。なお、閲覧に供する期間は、業務完了年度を含め2年度とする。

3. 評定要領第8に基づき評定を修正した場合についても同様とする。

### (説明請求)

第4 第3の通知を受けた者は、通知を受けた日から14日（休日を含む）以内に書面により、当該委託業務等を所掌する課長（室長）又は所長等に評定点について説明を求めることができるものとする。

### (説明請求の提出)

第5 第4の書面の提出先は、当該委託業務等を所掌する課長（室長）又は所長等とする。

### (説明請求に対する回答)

第6 当該委託業務等を所掌する課長（室長）又は所長等は、評定点の通知を受けた受託者から評定点についての説明を求められた場合、速やかに書面により回答するものとする。

2. 当該委託業務等を所掌する課長（室長）又は所長等は、前項の回答をする場合、

島根県委託業務成績評定評価委員会に意見を求めることができる。

- 3．前項の島根県委託業務成績評定評価委員会は、「島根県工事成績評定要領」（平成17年3月3日付け技第700号）に基づき設置された島根県工事成績評定評価委員会と兼ねることができるものとする。
- 4．島根県工事成績評定要領別紙5の「島根県工事成績評定点通知実施要領」の別紙6「島根県工事成績評定評価委員会規程」における「工事」を「工事又は委託業務等」に読み替えることができるものとする。

#### 附則

この要領は、平成18年4月1日から施行する。

この要領は、平成20年6月1日から施行する。

評価項目	評価の視点	配点 (A)	得点率(B)					得点 A×B	評価細目
			優 標準 劣						
			1.0	0.8	0.6	0.4	0.2		
提案力 改善力 【加点評価】	業務着手段階における業務特性等の考慮	20	評価細目チェック数=0 「0.6」 評価細目チェック数=1 「0.8」 評価細目チェック数=2 「1.0」 ----- チェック数					<input type="checkbox"/> ・当該作業(業務)の仕様や発注者からの指示等を満たす提案がなされた。 <input type="checkbox"/> ・当該作業(業務)の特性を考慮しつつ、新たな、あるいは高度な調査・解析・設計等の手法・技術に関する提案がなされた。注1)	
	業務遂行段階における提案	40	評価細目チェック数=0 「0.6」 評価細目チェック数=1 「0.8」 評価細目チェック数=2 「1.0」 ----- チェック数					<input type="checkbox"/> ・作業(業務)遂行段階で新たな視点からの提案がなされた。 <input type="checkbox"/> ・関連する多面的な視点から検討された、あるいは高度な技術レベルに基づく提案がなされた。注1)	
	業務遂行上必要となる課題の提案	20	評価細目チェック数=0 「0.6」 評価細目チェック数=1 「0.8」 評価細目チェック数=2 「1.0」 ----- チェック数					<input type="checkbox"/> ・当該作業(業務)で不足する課題が抽出された。 <input type="checkbox"/> ・検討課題と共に今後実施すべき検討事項・方針等が提案された。	
	業務内容等改善の提案	20	評価細目チェック数=0 「0.6」 評価細目チェック数=1 「0.8」 評価細目チェック数=2 「1.0」 ----- チェック数					<input type="checkbox"/> ・作業(業務)の作業効率を向上させる提案が、自主的になされた。 <input type="checkbox"/> ・作業(業務)の内容・精度を向上させる提案が、自主的になされた。	
	小計	100							
プロセス評価 専門技術力 業務執行技術力	目的と内容の理解	20	評価細目チェック数=0 「0.2」 評価細目チェック数=1 「0.4」 評価細目チェック数=2 「0.6」 評価細目チェック数=3 「0.8」 評価細目チェック数=4 「1.0」 ----- チェック数					<input type="checkbox"/> ・業務(調査)計画書に必要事項が記載されていた。 <input type="checkbox"/> ・当該作業(業務)の目的、内容が理解されていた。 <input type="checkbox"/> ・業務(調査)計画書の実施方法等に、業務内容を具体化する記述があった。 <input type="checkbox"/> ・特記仕様書等に示された当該作業(業務)と関連する他の作業(業務)、事業が理解されていた。	
	必要情報の把握	20	評価細目チェック数=0 「0.2」 評価細目チェック数=1 「0.4」 評価細目チェック数=2 「0.6」 評価細目チェック数=3 「0.8」 評価細目チェック数=4 「1.0」 ----- チェック数					<input type="checkbox"/> ・作業(業務)着手時点において、適切に資料等が整備された。 <input type="checkbox"/> ・作業(業務)実施の各段階で、入手した資料が理解・活用されていた。 <input type="checkbox"/> ・作業(業務)遂行段階で、新たなに必要とされた情報収集の努力がなされていた。 <input type="checkbox"/> ・作業(業務)遂行段階で、当該作業(業務)に有意な情報が自主的に提供された。	
	検討項目 検討手法	20	評価細目チェック数=0 「0.2」 評価細目チェック数=1 「0.4」 評価細目チェック数=2 「0.6」 評価細目チェック数=3 「0.8」 評価細目チェック数=4 「1.0」 ----- チェック数					<input type="checkbox"/> ・検討項目は、特記仕様書等の設計図書の内容を満足していた。 <input type="checkbox"/> ・採用された検討手法の技術的内容は、作業(業務)の目的に適合していた。 <input type="checkbox"/> ・作業(業務)目的に照らし必要な検討項目が不足無く設定され、検討項目間の整合も図られていた。 <input type="checkbox"/> ・提案された作業(業務)手法は、従来技術を応用・統合化あるいは先進技術を活用するなど、難易度の高いものであった。注1)	
	打ち合わせ資料の内容 【減点評価】	20	評価細目チェック数=0 「1.0」 評価細目チェック数=1 「0.8」 評価細目チェック数=2 「0.6」 ----- チェック数					<input type="checkbox"/> ・打ち合わせ資料に、作業(業務)の各段階で必要とされる内容が盛り込まれていなかった。 <input type="checkbox"/> ・打ち合わせ資料に大きなミスがあった。	
	十分な技術力	20	評価細目チェック数=0 「0.2」 評価細目チェック数=1 「0.4」 評価細目チェック数=2 「0.6」 評価細目チェック数=3 「0.8」 評価細目チェック数=4 「1.0」 ----- チェック数					<input type="checkbox"/> ・作業(業務)に必要な技術基準、マニュアル、共通仕様書等が十分に理解されていた。 <input type="checkbox"/> ・特記仕様書等に示された当該作業(業務)固有の条件に対応可能な十分な技術力を有していた。(測量においては、作業に応じた機器等が配置されていたことも併せて評価する) <input type="checkbox"/> ・作業(業務)遂行段階において発注者から新たに指示された事項について十分満足できる解決が図られていた。 <input type="checkbox"/> ・新たな、あるいは高度な調査・解析・設計等の手法・技術に十分対応できる能力を有していた。注1)	
	小計	100							

注1) 考査基準の巻末「参考：採点上の補足」を参照のこと。

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目
			優 標準			劣			
			1.0	0.8	0.6	0.4	0.2		
プロセス評価 管理技術力	工程管理能力 〔減点評価〕	実施手順 工程計画	30	評価細目チェック数=0 「1.0」 評価細目チェック数=1 「0.8」 評価細目チェック数=2 「0.6」 ----- チェック数					<input type="checkbox"/> ・契約締結後14日以内に作業(業務)工程表が提出されないなど、速やかに作業(業務)着手がなされなかった。 <input type="checkbox"/> ・作業(業務)実施方針及び作業(業務)工程表には、設計図書に示された事項が適切に反映されていなかった。
		実施体制	10	評価細目チェック数=0 「1.0」 評価細目チェック数=1 「0.8」 評価細目チェック数=2 「0.6」 ----- チェック数					<input type="checkbox"/> ・契約図書に基づき、管理技術者届け及び調査(業務)計画書が提出されなかった。注1) <input type="checkbox"/> ・調査(業務)計画書に示された業務組織計画に基づく実施体制により、業務が履行されなかった。
		打合せ内容の 理解、記録	10	評価細目チェック数=0 「1.0」 評価細目チェック数=1 「0.8」 評価細目チェック数=2 「0.6」 ----- チェック数					<input type="checkbox"/> ・打合せ記録簿が提出されなかった。 <input type="checkbox"/> ・打合せ記録簿の記載内容が打ち合わせ結果を適切に反映してなかった。
		内部関係者への 情報伝達	10	評価細目チェック数=0 「1.0」 評価細目チェック数=1 「0.8」 評価細目チェック数=2 「0.6」 ----- チェック数					<input type="checkbox"/> ・受注者内の意志疎通が不十分であり、指示や打ち合わせ事項が資料等に反映されなかった。 <input type="checkbox"/> ・受注者内の意志疎通が不十分であり、同様な指示を何度も実施した。
		工程管理	40	評価細目チェック数=0 「1.0」 評価細目チェック数=1 「0.8」 評価細目チェック数=2 「0.6」 ----- チェック数					<input type="checkbox"/> ・工程に遅れが目立ち、履行期限内に納品されない恐れがあり、繰り返し指示を行った。(発注者側に遅延要因がある場合を除く) <input type="checkbox"/> ・工程に遅れが目立ち、関連する他の業務・事業等に影響を及ぼした。(発注者側に遅延要因がある場合を除く)
	小計	100							
品質管理能力 〔加点点評価〕	ミス防止の 実施	100	評価細目チェック数=0 「0.6」 評価細目チェック数=1 「0.8」 評価細目チェック数=2 「1.0」 ----- チェック数					<input type="checkbox"/> ・第三者(管理技術者、担当技術者、照査技術者以外)のチェック等自主的な品質管理の努力がなされていた。注1) <input type="checkbox"/> ・品質管理のためのシステム(ex. ISO9001)が構築されている部署で作業(業務)を行った。	
	小計	100							

注1) 地質調査、測量作業及び調査業務においては、主任技術者及び担当技術者以外が該当する。



評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目
			優			劣			
			1.0	0.8	0.6	0.4	0.2		
管理技術力 迅速性 弾力性 調整能力 〔加点評価〕	当初計画の変更	40	評価細目チェック数=0 「0.6」 評価細目チェック数=1 「0.8」 評価細目チェック数=2 「1.0」 ----- チェック数					<input type="checkbox"/> ・作業(業務)遂行中に生じた、当初工程計画からの変更要請に迅速に対応した。 <input type="checkbox"/> ・その結果生じた検討(作業)内容が特に優れていた。	
	関連事業者間の調整	30	評価細目チェック数=0 「0.6」 評価細目チェック数=1 「0.8」 評価細目チェック数=2 「1.0」 ----- チェック数					<input type="checkbox"/> ・発注者からの指示に基づき、関連事業者間の調整のための資料が円滑に作成された。 <input type="checkbox"/> ・作成された資料の内容が特に良くとりまとめられていた。	
	地元住民との合意形成	30	評価細目チェック数=0 「0.6」 評価細目チェック数=1 「0.8」 評価細目チェック数=2 「1.0」 ----- チェック数					<input type="checkbox"/> ・発注者からの指示に基づき、地元住民との合意形成のための資料が円滑に作成された。 <input type="checkbox"/> ・作成された資料の内容が特に良くとりまとめられていた。	
	小計	100							
プロセス評価 コミュニケーション力 説明力 協調性 プレゼンテーション力	理解しやすい説明プレゼンテーション(資料)	30	評価細目チェック数=0 「0.2」 評価細目チェック数=1 「0.4」 評価細目チェック数=2 「0.6」 評価細目チェック数=3 「0.8」 評価細目チェック数=4 「1.0」 ----- チェック数					<input type="checkbox"/> ・日時・場所・参加者・目次・頁等が明記された資料となっていた。 <input type="checkbox"/> ・図表等を用いることにより、理解しやすい資料となっていた。 <input type="checkbox"/> ・資料の内容が簡潔明瞭であり、理解しやすい資料となっていた。 <input type="checkbox"/> ・資料の要約が作成されており、容易に内容を捉えることができた。	
	理解しやすい説明プレゼンテーション(対応)	30	評価細目チェック数=0 「0.2」 評価細目チェック数=1 「0.4」 評価細目チェック数=2 「0.6」 評価細目チェック数=3 「0.8」 評価細目チェック数=4 「1.0」 ----- チェック数					<input type="checkbox"/> ・打合せ開始時に、打合せの趣旨・目的が説明された。 <input type="checkbox"/> ・質問に対した的確な回答がなされた、又は即答できない場合には回答期限が提示された。 <input type="checkbox"/> ・一般論と当該作業(業務)固有の議論が明確に区別されていた。 <input type="checkbox"/> ・曖昧な表現がない、的確かつ論理的な説明により、内容が容易に理解できた。	
	説明を補う努力	20	評価細目チェック数=0 「0.2」 評価細目チェック数=1 「0.4」 評価細目チェック数=2 「0.6」 評価細目チェック数=3 「0.8」 評価細目チェック数=4 「1.0」 ----- チェック数					<input type="checkbox"/> ・説明の際に、相手の理解度を把握するよう努力されていた。 <input type="checkbox"/> ・説明が不十分若しくは説明当事者の説明が不十分の場合、他のメンバーにより補足説明がなされた。 <input type="checkbox"/> ・相手の理解度に応じ、説明のポイント・速さ等が工夫されていた。 <input type="checkbox"/> ・説明を補足するための的確な資料が、周到に用意されていた。	
	円滑な業務遂行への努力〔加点評価〕	20	評価細目チェック数=0 「0.6」 評価細目チェック数=1 「0.8」 評価細目チェック数=2 「1.0」 ----- チェック数					<input type="checkbox"/> ・密に作業(業務)の進捗状況等が発注者に報告されていた。 <input type="checkbox"/> ・作業(業務)遂行上、課題や問題点が発生した場合に迅速に報告がなされた。	
	小計	100							

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目	
			標準							
			1.0	0.8	0.6	0.4	0.2			
プロセス評価	取組姿勢	責任感 積極性 倫理観	責任感 積極性	100	評価細目チェック数=0 「0.2」	評価細目チェック数=1 「0.4」	評価細目チェック数=2 「0.6」	評価細目チェック数=3 「0.8」	評価細目チェック数=4 「1.0」	<input type="checkbox"/> ・管理技術者、照査技術者、担当技術者として、責任逃れの言動は無かった。 <b>注1)</b> <input type="checkbox"/> ・打合せにおいて確認・解決すべき事項について見逃しがなかった。 <input type="checkbox"/> ・作業(業務)遂行に誤りが無いよう、必要に応じ協議事項・決定事項等が再確認されていた。 <input type="checkbox"/> ・作業(業務)遂行段階において不明な点が生じた場合、問い合わせや確認が迅速になされた。
					<b>チェック数</b>					
小計		100								
結果評価	成果品の品質	目的の達成度	40	評価細目チェック数=0 「0.2」	評価細目チェック数=1 「0.4」	評価細目チェック数=2 「0.6」	評価細目チェック数=3 「0.8」	評価細目チェック数=4 「1.0」	<input type="checkbox"/> ・設計図書に提示された項目が、漏れなく実施された。 <input type="checkbox"/> ・作業(業務)遂行段階での指示事項が、漏れなく実施された。 <input type="checkbox"/> ・作業(業務)成果は、作業(業務)目的に照らし満足できる内容のものであった。 <input type="checkbox"/> ・高度な技術レベル、多岐にわたる検討項目など、難易度の高い作業(業務)に対し必要な作業(業務)成果が得られた。 <b>注2)</b>	
		的確なとりまとめ	30	評価細目チェック数=0 「0.2」	評価細目チェック数=1 「0.4」	評価細目チェック数=2 「0.6」	評価細目チェック数=3 「0.8」	評価細目チェック数=4 「1.0」	<input type="checkbox"/> ・設計図書にある検討項目、作業(業務)遂行段階での指示事項を、漏れなく取りまとめている。 <input type="checkbox"/> ・理解しづらい文章表現等は、ほとんど認められない。 <input type="checkbox"/> ・簡潔で理解しやすい表現になっており、記載方法に創意工夫がみられ読みやすい。 <input type="checkbox"/> ・設計図書にある事項、作業(業務)遂行段階での指示事項を関連づけ、重要な点が理解しやすく取りまとめられている。	
		ミスの有無	30	評価細目チェック数=0 「0.2」	評価細目チェック数=1 「0.4」	評価細目チェック数=2 「0.6」	評価細目チェック数=3 「0.8」	評価細目チェック数=4 「1.0」	<input type="checkbox"/> ・成果品の品質に大きな影響を及ぼすような、重大なミスは無かった。 <input type="checkbox"/> ・誤字・脱字、表記・計算ミスがわずかに認められたが、簡易に修正できる軽微なものであった若しくはミスがなかった。 <input type="checkbox"/> ・修正が必要なミスは無かった。 <input type="checkbox"/> ・ミスは無く、必要書類等も完備されていた。	
		小計		100						

注1) 地質調査、測量作業及び調査業務においては、主任技術者及び担当技術者が該当する。

注2) 考査基準の巻末「参考：採点上の補足」を参照のこと。

<p>所見 (必ず記載すること)</p>	
--------------------------	--

評価項目	評価の視点	配点 (A)	得点率(B)					得点 A×B	評価細目
			標準						
			優	標準	劣				
1.0	0.8	0.6	0.4	0.2					
プロセス評価	専門技術力	業務執行技術力	100	評価細目チェック数=0 「0.2」 評価細目チェック数=1 「0.4」 評価細目チェック数=2 「0.6」 評価細目チェック数=3 「0.8」 評価細目チェック数=4 「0.8」 評価細目チェック数=5 「1.0」					<input type="checkbox"/> ・当該作業（業務）の目的と内容の理解について、特に評価できるものであった。 <input type="checkbox"/> ・当該作業（業務）に必要な情報の把握について、特に評価できるものであった。 <input type="checkbox"/> ・当該作業（業務）に対する検討項目及び検討手法について、特に評価できるものであった。 <input type="checkbox"/> ・当該作業（業務）の打合せ資料の内容について、特に評価できるものであった。 <input type="checkbox"/> ・当該作業（業務）に必要とされる技術力を十分に発揮し、特に評価できるものであった。
		小計		100	チェック数				
プロセス評価	取組姿勢	責任感 積極性 倫理観	100	評価細目チェック数=0 「0.2」 評価細目チェック数=1 「0.4」 評価細目チェック数=2 「0.6」 評価細目チェック数=3 「0.8」 評価細目チェック数=4 「1.0」					<input type="checkbox"/> ・企業として積極的に技術の研鑽に取り組んでいる。 <input type="checkbox"/> ・当該作業（業務）遂行にあたって、取り組みへの積極性・責任感に対して評価できるものであった。 <input type="checkbox"/> ・地域への貢献等に関して、特に評価できるものであった。 <input type="checkbox"/> ・作業（業務）遂行中、新たに発生した課題等に対して、社内全体として体制の拡充を図る等により、作業（業務）を完成させた。
		小計		100	チェック数				

所見 （必ず記載すること）	
------------------	--

評価項目	評価の視点	配点(A)	得点率(B)					得点A×B	評価細目
			優		標準		劣		
			1.0	0.8	0.6	0.4	0.2		
プロセス評価	専門技術力 業務執行技術力	検討項目 検討手法	50	評価細目チェック数=0 「0.2」 評価細目チェック数=1 「0.4」 評価細目チェック数=2 「0.6」 評価細目チェック数=3 「0.8」 評価細目チェック数=4 「1.0」	チェック数	<input type="checkbox"/> ・検討項目は、特記仕様書等の設計図書の内容を満足していた。 <input type="checkbox"/> ・採用された検討手法の技術的内容は、作業(業務)の目的に適合していた。 <input type="checkbox"/> ・作業(業務)目的に照らし必要な検討項目が不足無く設定され、検討項目間の整合も図られていた。 <input type="checkbox"/> ・提案された作業(業務)手法は、従来技術を応用・統合化あるいは先進技術を活用するなど、難易度の高いものであった。 <b>注)</b>			
		十分な技術力	50	評価細目チェック数=0 「0.2」 評価細目チェック数=1 「0.4」 評価細目チェック数=2 「0.6」 評価細目チェック数=3 「0.8」 評価細目チェック数=4 「1.0」	チェック数	<input type="checkbox"/> ・作業(業務)に必要な技術基準、マニュアル、共通仕様書等が十分に理解されていた。 <input type="checkbox"/> ・特記仕様書等に示された当該作業(業務)固有の条件に対応可能な十分な技術力を有していた。(測量においては、作業に応じた機器等が配置されていたことも併せて評価する) <input type="checkbox"/> ・作業(業務)遂行段階において発注者から新たに指示された事項について十分満足できる解決が図られていた。 <input type="checkbox"/> ・新たな、あるいは高度な調査・解析・設計等の手法・技術に十分対応できる能力を有していた。 <b>注)</b>			
		小計	100						
	コミュニケーション力	説明力 協調性 プレゼンテーション力	100	評価細目チェック数=0 「0.2」 評価細目チェック数=1 「0.4」 評価細目チェック数=2 「0.6」 評価細目チェック数=3 「0.8」 評価細目チェック数=4 「1.0」	チェック数	<input type="checkbox"/> ・質問に対する確かな回答がなされ、一般論と当該作業(業務)固有の議論が明確に区別されていた。 <input type="checkbox"/> ・曖昧な表現がない、的確かつ論理的な説明により、内容が容易に理解できた。 <input type="checkbox"/> ・説明の際に、相手の理解度を把握するよう努力され、相手の理解度に応じ、説明のポイント・速さ等が工夫されていた。 <input type="checkbox"/> ・説明が不十分若しくは説明当事者の説明が不十分の場合、他のメンバーにより補足説明がなされた。			
		小計	100						
	結果評価	成果品の品質	目的の達成度	40	評価細目チェック数=0 「0.2」 評価細目チェック数=1 「0.4」 評価細目チェック数=2 「0.6」 評価細目チェック数=3 「0.8」 評価細目チェック数=4 「1.0」	チェック数	<input type="checkbox"/> ・設計図書に提示された項目が、漏れなく実施された。 <input type="checkbox"/> ・作業(業務)遂行段階での指示事項が、漏れなく実施された。 <input type="checkbox"/> ・作業(業務)成果は、作業(業務)目的に照らし満足できる内容のものであった。 <input type="checkbox"/> ・高度な技術レベル、多岐にわたる検討項目など、難易度の高い作業(業務)に対し必要な作業(業務)成果が得られた。 <b>注)</b>		
的確なとりまとめ			30	評価細目チェック数=0 「0.2」 評価細目チェック数=1 「0.4」 評価細目チェック数=2 「0.6」 評価細目チェック数=3 「0.8」 評価細目チェック数=4 「1.0」	チェック数	<input type="checkbox"/> ・設計図書にある検討項目、作業(業務)遂行段階での指示事項を、漏れなく取りまとめている。 <input type="checkbox"/> ・理解しづらい文章表現等は、ほとんど認められない。 <input type="checkbox"/> ・簡潔で理解しやすい表現になっており、記載方法に創意工夫がみられ読みやすい。 <input type="checkbox"/> ・設計図書にある事項、作業(業務)遂行段階での指示事項を関連づけ、重要な点が理解しやすく取りまとめられている。			
ミスの有無			30	評価細目チェック数=0 「0.2」 評価細目チェック数=1 「0.4」 評価細目チェック数=2 「0.6」 評価細目チェック数=3 「0.8」 評価細目チェック数=4 「1.0」	チェック数	<input type="checkbox"/> ・成果品の品質に大きな影響を及ぼすような、重大なミスは無かった。 <input type="checkbox"/> ・誤字・脱字、表記・計算ミスがわずかに認められたが、簡易に修正できる軽微なものであった若しくはミスがなかった。 <input type="checkbox"/> ・修正が必要なミスは無かった。 <input type="checkbox"/> ・ミスは無く、必要書類等も完備されていた。			
小計		100							

注) 考査基準の巻末「参考：採点上の補足」を参照のこと。

<p>所見 (必ず記載すること)</p>	
--------------------------	--

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目
			標準						
			優	標準	劣	1.0	0.8		
提案力 改善力 (加点点評価)	業務着手段階における業務特性等の考慮	20	評価細目チェック数=0 「0.6」 評価細目チェック数=1 「0.8」 評価細目チェック数=2 「1.0」					<input type="checkbox"/> ・当該業務の仕様や発注者からの指示等を満たす提案がなされた。 <input type="checkbox"/> ・当該業務の特性を考慮しつつ、新たな、あるいは高度な調査・解析・設計等の手法・技術に関する提案がなされた。 <b>注)</b>	
	業務遂行段階における提案	40	評価細目チェック数=0 「0.6」 評価細目チェック数=1 「0.8」 評価細目チェック数=2 「1.0」					<input type="checkbox"/> ・業務遂行段階で新たな視点からの提案がなされた。 <input type="checkbox"/> ・関連する多面的な視点から検討された、あるいは高度な技術レベルに基づく提案がなされた。 <b>注)</b>	
	業務遂行上必要となる課題の提案	20	評価細目チェック数=0 「0.6」 評価細目チェック数=1 「0.8」 評価細目チェック数=2 「1.0」					<input type="checkbox"/> ・当該業務で不足する課題が抽出された。 <input type="checkbox"/> ・検討課題と共に今後実施すべき検討事項・方針等が提案された。	
	業務内容等改善の提案	20	評価細目チェック数=0 「0.6」 評価細目チェック数=1 「0.8」 評価細目チェック数=2 「1.0」					<input type="checkbox"/> ・業務の作業効率を向上させる提案が、自主的になされた。 <input type="checkbox"/> ・業務の内容・精度を向上させる提案が、自主的になされた。	
	小計	100							
プロセス評価 専門技術力 業務執行技術力	目的と内容の理解	20	評価細目チェック数=0 「0.2」 評価細目チェック数=1 「0.4」 評価細目チェック数=2 「0.6」 評価細目チェック数=3 「0.8」 評価細目チェック数=4 「1.0」					<input type="checkbox"/> ・業務計画書に必要事項が記載されていた。 <input type="checkbox"/> ・当該業務の目的、内容が理解されていた。 <input type="checkbox"/> ・業務計画書の実施方法等に、業務内容を具体化する記述があった。 <input type="checkbox"/> ・特記仕様書等に示された当該業務と関連する他の業務、事業が理解されていた。	
	必要情報の把握	20	評価細目チェック数=0 「0.2」 評価細目チェック数=1 「0.4」 評価細目チェック数=2 「0.6」 評価細目チェック数=3 「0.8」 評価細目チェック数=4 「1.0」					<input type="checkbox"/> ・業務着手時点において、適切に資料等が整備された。 <input type="checkbox"/> ・業務実施の各段階で、入手した資料が理解・活用されていた。 <input type="checkbox"/> ・業務遂行段階で、新たに必要とされた情報収集の努力がなされていた。 <input type="checkbox"/> ・業務遂行段階で、当該業務に有意な情報が自主的に提供された。	
	検討項目 検討手法	20	評価細目チェック数=0 「0.2」 評価細目チェック数=1 「0.4」 評価細目チェック数=2 「0.6」 評価細目チェック数=3 「0.8」 評価細目チェック数=4 「1.0」					<input type="checkbox"/> ・検討項目は、特記仕様書等の設計図書の内容を満足していた。 <input type="checkbox"/> ・採用された検討手法の技術的内容は、業務の目的に適合していた。 <input type="checkbox"/> ・業務目的に照らし必要な検討項目が不足無く設定され、検討項目間の整合も図られていた。 <input type="checkbox"/> ・提案された業務手法は、従来技術を活用・統合化あるいは先進技術を活用するなど、難易度の高いものであった。 <b>注)</b>	
	打ち合わせ資料の内容 【減点評価】	20	評価細目チェック数=0 「1.0」 評価細目チェック数=1 「0.8」 評価細目チェック数=2 「0.6」					<input type="checkbox"/> ・打ち合わせ資料に、作業(業務)の各段階で必要とされる内容が盛り込まれていなかった。 <input type="checkbox"/> ・打ち合わせ資料に大きなミスがあった。	
	十分な技術力	20	評価細目チェック数=0 「0.2」 評価細目チェック数=1 「0.4」 評価細目チェック数=2 「0.6」 評価細目チェック数=3 「0.8」 評価細目チェック数=4 「1.0」					<input type="checkbox"/> ・業務に必要な技術基準、マニュアル、共通仕様書等が十分に理解されていた。 <input type="checkbox"/> ・特記仕様書等に示された当該業務固有の条件に対応可能な十分な技術力を有していた。 <input type="checkbox"/> ・業務遂行段階において発注者から新たに指示された事項について十分満足できる解決が図られていた。 <input type="checkbox"/> ・新たな、あるいは高度な調査・解析・設計等の手法・技術に十分対応できる能力を有していた。 <b>注)</b>	
	小計	100							

注) 考査基準の巻末「参考：採点上の補正」を参照のこと。

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目
			標準						
			1.0	0.8	0.6	0.4	0.2		
施工時への配慮 (設計時評価) (設計業務を対象に評定する。) <b>概略設計 予備設計</b>	施工に関する 一般的な知識	60	評価細目チェック数=0 「0.2」 評価細目チェック数=1 「0.4」 評価細目チェック数=2 「0.6」 評価細目チェック数=3 「0.8」 評価細目チェック数=4 「1.0」						<input type="checkbox"/> ・設計、図面作成において留意すべき、施工に関する一般的な知識を有していた。 <input type="checkbox"/> ・施工方法の検討において一般的に留意すべき点を理解していた。 <input type="checkbox"/> ・施工方法の内容及び長所・短所に関する一般的な知識を有していた。 <input type="checkbox"/> ・施工方法が周辺環境におよぼす一般的な影響を理解していた。
	施工条件の 把握	40	評価細目チェック数=0 「0.2」 評価細目チェック数=1 「0.4」 評価細目チェック数=2 「0.6」 評価細目チェック数=3 「0.8」 評価細目チェック数=4 「1.0」						<input type="checkbox"/> ・当該地点における施工上の制約条件や問題点を把握していた。 <input type="checkbox"/> ・当該地域の環境特性を把握していた。 <input type="checkbox"/> ・担当者の施工に係わる要求事項を把握していた。 <input type="checkbox"/> ・契約図書及び発注者に指示された施工に係わる関係機関等の情報を把握した。
	小計	100	チェック数						
専門技術力 プロセス評価	施工に関する 一般的な知識	40	評価細目チェック数=0 「0.2」 評価細目チェック数=1 「0.4」 評価細目チェック数=2 「0.6」 評価細目チェック数=3 「0.8」 評価細目チェック数=4 「1.0」						・設計、図面作成において留意すべき、施工に関する一般的な知識を有していた。 ・施工方法の検討において一般的に留意すべき点を理解していた。 ・施工方法の内容及び長所・短所に関する一般的な知識を有していた。 ・施工方法が周辺環境におよぼす一般的な影響を理解していた。
	施工時への配慮 (設計時評価) (設計業務を対象に評定する。) <b>詳細設計</b>	30	評価細目チェック数=0 「0.2」 評価細目チェック数=1 「0.4」 評価細目チェック数=2 「0.6」 評価細目チェック数=3 「0.8」 評価細目チェック数=4 「1.0」						・当該地点における施工上の制約条件や問題点を把握していた。 ・当該地域の環境特性を把握していた。 ・担当者の施工に係わる要求事項を把握していた。 ・契約図書及び発注者に指示された施工に係わる関係機関等の情報を把握した。
	施工計画 (施工方法、 仮設備計画)	30	評価細目チェック数=0 「0.2」 評価細目チェック数=1 「0.4」 評価細目チェック数=2 「0.6」 評価細目チェック数=3 「0.8」 評価細目チェック数=4 「1.0」						・必要事項を記載した施工計画が提案された。 ・施工条件を的確に踏まえた施工方法、仮設備計画が提案された。 ・工事が周辺環境に及ぼす影響を考慮した上で、施工方法、仮設備計画が提案された。 ・当該工事箇所における施工上の留意事項が、重要度別かつ施工段階毎に適切に整理する提案がなされた。
	小計	100	チェック数						
コスト把握能力 (設計業務を対象に評定する。) コスト把握能力	100	評価細目チェック数=0 「0.2」 評価細目チェック数=1 「0.4」 評価細目チェック数=2 「0.6」 評価細目チェック数=3 「0.8」 評価細目チェック数=4 「1.0」						<input type="checkbox"/> ・工事費に関するコスト把握能力を有していた。 <input type="checkbox"/> ・現地条件などの固有条件がコストに及ぼす影響を理解していた。 <input type="checkbox"/> ・コスト縮減に係わる提案があった。 <input type="checkbox"/> ・ライフサイクルコストや新技術・新工法等の総合的なコストを念頭においたコスト縮減に係わる提案があった。	
小計	100	チェック数							



評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目			
			標準									
			優	標準	劣	1.0	0.8			0.6	0.4	0.2
工程管理能力 (減点評価)	実施手順 工程計画	30	評価細目チェック数=0 「1.0」 評価細目チェック数=1 「0.8」 評価細目チェック数=2 「0.6」 ----- チェック数					<input type="checkbox"/> ・契約締結後14日以内に業務工程表が提出されないなど、速やかに業務着手がなされなかった。 <input type="checkbox"/> ・業務実施方針及び業務工程表には、設計図書に示された事項が適切に反映されていなかった。				
	実施体制	10	評価細目チェック数=0 「1.0」 評価細目チェック数=1 「0.8」 評価細目チェック数=2 「0.6」 ----- チェック数						<input type="checkbox"/> ・契約図書に基づき、管理技術者届け及び業務計画書が提出されなかった。 <input type="checkbox"/> ・業務計画書に示された業務組織計画に基づく実施体制により、業務が履行されなかった。			
	打合せ内容の 理解、記録	10	評価細目チェック数=0 「1.0」 評価細目チェック数=1 「0.8」 評価細目チェック数=2 「0.6」 ----- チェック数							<input type="checkbox"/> ・打合せ記録簿が提出されなかった。 <input type="checkbox"/> ・打合せ記録簿の記載内容が打ち合わせ結果を適切に反映してなかった。		
	内部関係者への 情報伝達	10	評価細目チェック数=0 「1.0」 評価細目チェック数=1 「0.8」 評価細目チェック数=2 「0.6」 ----- チェック数								<input type="checkbox"/> ・受注者内の意志疎通が不十分であり、指示や打ち合わせ事項が資料等に反映されなかった。 <input type="checkbox"/> ・受注者内の意志疎通が不十分であり、同様な指示を何度も実施した。	
	工程管理	40	評価細目チェック数=0 「1.0」 評価細目チェック数=1 「0.8」 評価細目チェック数=2 「0.6」 ----- チェック数									<input type="checkbox"/> ・工程に遅れが目立ち、履行期限内に納品されない恐れがあり、繰り返し指示を行った。(発注者側に遅延要因がある場合を除く) <input type="checkbox"/> ・工程に遅れが目立ち、関連する他の業務・事業等に影響を及ぼした。(発注者側に遅延要因がある場合を除く)
	小計	100										
品質管理能力 (加点評価) 概略設計 予備設計	ミス防止の 実施	100	評価細目チェック数=0 「0.6」 評価細目チェック数=1 「0.8」 評価細目チェック数=2 「1.0」 ----- チェック数					<input type="checkbox"/> ・第三者(管理技術者、担当者、照査技術者以外)のチェック等自主的な品質管理の努力がなされていた。 <input type="checkbox"/> ・品質管理のためのシステム(ex. ISO9001)が構築されている部署で業務を行った。				
	小計	100										
品質管理能力 詳細設計	ミス防止の 実施	100	評価細目チェック数=0 「0.2」 評価細目チェック数=1 「0.4」 評価細目チェック数=2 「0.6」 評価細目チェック数=3 「0.8」 評価細目チェック数=4 「1.0」 ----- チェック数					・業務計画書等に、照査体制が記載されていた。 ・業務計画書等に照査担当者が配置されていた。 ・チェックリスト等の品質管理の記録により、照査が実施されたことを確認できた。 ・品質管理のためのシステム(ex. ISO9001)が構築されている部署で業務を行った。				
	小計	100										

プロセス評価  
 管理技術力

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目
			標準						
			優	標準	劣	1.0	0.8		
管理技術力 〔加点点評価〕	当初計画の変更	40	評価細目チェック数=0 「0.6」 評価細目チェック数=1 「0.8」 評価細目チェック数=2 「1.0」						<input type="checkbox"/> ・業務遂行中に生じた、当初工程計画からの変更要請に迅速に対応した。 <input type="checkbox"/> ・その結果生じた検討内容が特に優れていた。
	関連事業者間の調整	30	評価細目チェック数=0 「0.6」 評価細目チェック数=1 「0.8」 評価細目チェック数=2 「1.0」						<input type="checkbox"/> ・発注者からの指示に基づき、関連事業者間の調整のための資料が円滑に作成された。 <input type="checkbox"/> ・作成された資料の内容が特に良くとりまとめられていた。
	地元住民との合意形成	30	評価細目チェック数=0 「0.6」 評価細目チェック数=1 「0.8」 評価細目チェック数=2 「1.0」						<input type="checkbox"/> ・発注者からの指示に基づき、地元住民との合意形成のための資料が円滑に作成された。 <input type="checkbox"/> ・作成された資料の内容が特に良くとりまとめられていた。
	小計	100							
プロセス評価 コミュニケーション力	理解しやすい説明 プレゼンテーション (資料)	30	評価細目チェック数=0 「0.2」 評価細目チェック数=1 「0.4」 評価細目チェック数=2 「0.6」 評価細目チェック数=3 「0.8」 評価細目チェック数=4 「1.0」						<input type="checkbox"/> ・日時・場所・参加者・目次・頁等が明記された資料となっていた。 <input type="checkbox"/> ・図表等を用いることにより、理解しやすい資料となっていた。 <input type="checkbox"/> ・資料の内容が簡潔明瞭であり、理解しやすい資料となっていた。 <input type="checkbox"/> ・資料の要約が作成されており、容易に内容を捉えることができた。
	理解しやすい説明 プレゼンテーション (対応)	30	評価細目チェック数=0 「0.2」 評価細目チェック数=1 「0.4」 評価細目チェック数=2 「0.6」 評価細目チェック数=3 「0.8」 評価細目チェック数=4 「1.0」						<input type="checkbox"/> ・打合せ開始時に、打合せの趣旨・目的が説明された。 <input type="checkbox"/> ・質問に対する確かな回答がなされた、又は即答できない場合には回答期限が提示された。 <input type="checkbox"/> ・一般論と当該業務固有の議論が明確に区別されていた。 <input type="checkbox"/> ・曖昧な表現がない、的確かつ論理的な説明により、内容が容易に理解できた。
	説明を補う 努力	20	評価細目チェック数=0 「0.2」 評価細目チェック数=1 「0.4」 評価細目チェック数=2 「0.6」 評価細目チェック数=3 「0.8」 評価細目チェック数=4 「1.0」						<input type="checkbox"/> ・説明の際に、相手の理解度を把握するよう努力されていた。 <input type="checkbox"/> ・説明が不十分若しくは説明当事者の説明が不十分の場合、他のメンバーにより補足説明がなされた。 <input type="checkbox"/> ・相手の理解度に応じ、説明のポイント・速さ等が工夫されていた。 <input type="checkbox"/> ・説明を補足するための的確な資料が、周到に用意されていた。
	円滑な業務 遂行への努力 〔加点点評価〕	20	評価細目チェック数=0 「0.6」 評価細目チェック数=1 「0.8」 評価細目チェック数=2 「1.0」						<input type="checkbox"/> ・密に業務の進捗状況等が発注者に報告されていた。 <input type="checkbox"/> ・業務遂行上、課題や問題点が発生した場合に迅速に報告がなされた。
	小計	100							



評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目
			標準						
			優	標準	劣	1.0	0.8		
プロセス評価	取組姿勢	責任感 積極性 倫理観	責任感 積極性	100	評価細目チェック数=0 「0.2」 評価細目チェック数=1 「0.4」 評価細目チェック数=2 「0.6」 評価細目チェック数=3 「0.8」 評価細目チェック数=4 「1.0」				<input type="checkbox"/> ・管理技術者、照査技術者、担当技術者として、責任逃れの言動は無かった。 <input type="checkbox"/> ・打合せにおいて確認・解決すべき事項について見逃しなかった。 <input type="checkbox"/> ・業務遂行に誤りが無いよう、必要に応じ協議事項・決定事項等が再確認されていた。 <input type="checkbox"/> ・業務遂行段階において不明な点が生じた場合、問い合わせや確認が迅速になされた。
			小計	100					
結果評価	成果品の品質	目的の達成度	40	評価細目チェック数=0 「0.2」 評価細目チェック数=1 「0.4」 評価細目チェック数=2 「0.6」 評価細目チェック数=3 「0.8」 評価細目チェック数=4 「1.0」				<input type="checkbox"/> ・設計図書に提示された項目が、漏れなく実施された。 <input type="checkbox"/> ・業務遂行段階での指示事項が、漏れなく実施された。 <input type="checkbox"/> ・業務成果は、業務目的に照らし満足できる内容のものであった。 <input type="checkbox"/> ・高度な技術レベル、多岐にわたる検討項目など、難易度の高い業務に対し必要な業務成果が得られた。 <b>注)</b>	
		的確なとりまとめ	30	評価細目チェック数=0 「0.2」 評価細目チェック数=1 「0.4」 評価細目チェック数=2 「0.6」 評価細目チェック数=3 「0.8」 評価細目チェック数=4 「1.0」				<input type="checkbox"/> ・設計図書にある検討項目、業務遂行段階での指示事項を、漏れなく取りまとめている。 <input type="checkbox"/> ・理解しづらい文章表現等は、ほとんど認められない。 <input type="checkbox"/> ・簡潔で理解しやすい表現になっており、記載方法に創意工夫がみられ読みやすい。 <input type="checkbox"/> ・設計図書にある事項、業務遂行段階での指示事項を関連づけ、重要な点が理解しやすく取りまとめられている。	
		ミスの有無	30	評価細目チェック数=0 「0.2」 評価細目チェック数=1 「0.4」 評価細目チェック数=2 「0.6」 評価細目チェック数=3 「0.8」 評価細目チェック数=4 「1.0」				<input type="checkbox"/> ・成果品の品質に大きな影響を及ぼすような、重大なミスは無かった。 <input type="checkbox"/> ・誤字・脱字、表記・計算ミスがわずかに認められたが、簡易に修正できる軽微なものであった若しくはミスがなかった。 <input type="checkbox"/> ・修正が必要なミスは無かった。 <input type="checkbox"/> ・ミスは無く、必要書類等も完備されていた。	
		小計	100						

注) 考査基準の巻末「参考：採点上の補足」を参照のこと。

所見 (必ず記載すること)	
------------------	--

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目
			優		標準		劣		
			1.0	0.8	0.6	0.4	0.2		
プロセス評価 専門技術力	業務執行技術力	100	評価細目チェック数=0 「0」 評価細目チェック数=1 「0.2」 評価細目チェック数=2 「0.4」 評価細目チェック数=3 「0.6」 評価細目チェック数=4 「0.8」 評価細目チェック数=5 「1.0」						<input type="checkbox"/> ・当該業務の目的と内容の理解について、特に評価できるものであった。 <input type="checkbox"/> ・当該業務に必要な情報の把握について、特に評価できるものであった。 <input type="checkbox"/> ・当該業務に対する検討項目及び検討手法について、特に評価できるものであった。 <input type="checkbox"/> ・当該業務の打合せ資料の内容について、特に評価できるものであった。 <input type="checkbox"/> ・当該業務に必要とされる技術力を十分に発揮し、特に評価できるものであった。
	小計	100	チェック数						
プロセス評価 取組姿勢	責任感 積極性 倫理観	100	評価細目チェック数=0 「0.2」 評価細目チェック数=1 「0.4」 評価細目チェック数=2 「0.6」 評価細目チェック数=3 「0.8」 評価細目チェック数=4 「1.0」						<input type="checkbox"/> ・企業として積極的に技術の研鑽に取り組んでいる。 <input type="checkbox"/> ・当該業務遂行にあたって、取り組みへの積極性・責任感に対して評価できるものであった。 <input type="checkbox"/> ・地域への貢献等に関して、特に評価できるものであった。 <input type="checkbox"/> ・業務遂行中、新たに発生した課題等に対して、社内全体として体制の拡充を図る等により、業務を完成させた。
	小計	100	チェック数						

所見 (必ず記載すること)	
------------------	--

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目
			優 標準 劣						
			1.0	0.8	0.6	0.4	0.2		
プロセス評価	業務執行技術力	検討項目 検討手法	50	評価細目チェック数=0 評価細目チェック数=1 評価細目チェック数=2 評価細目チェック数=3 評価細目チェック数=4	「0.2」 「0.4」 「0.6」 「0.8」 「1.0」		<input type="checkbox"/> ・検討項目は、特記仕様書等の設計図書項目を満足していた。 <input type="checkbox"/> ・採用された検討手法の技術的内容は、業務の目的に適合していた。 <input type="checkbox"/> ・業務目的に照らし必要な検討項目が不足無く設定され、検討項目間の整合も図られていた。 <input type="checkbox"/> ・提案された業務手法は、従来技術を応用・統合化あるいは先進技術を活用するなど、難易度の高いものであった。 <b>注)</b>		
		十分な技術力	50	評価細目チェック数=0 評価細目チェック数=1 評価細目チェック数=2 評価細目チェック数=3 評価細目チェック数=4	「0.2」 「0.4」 「0.6」 「0.8」 「1.0」		<input type="checkbox"/> ・業務に必要な技術基準、マニュアル、共通仕様書等が十分に理解されていた。 <input type="checkbox"/> ・特記仕様書等に示された当該業務固有の条件に対応可能な十分な技術力を有していた。 <input type="checkbox"/> ・業務遂行段階において発注者から新たに指示された事項について十分満足できる解決が図られていた。 <input type="checkbox"/> ・新たな、あるいは高度な調査・解析・設計等の手法・技術に十分対応できる能力を有していた。 <b>注)</b>		
		小計	100						
	コミュニケーション力	説明力 協調性 プレゼンテーション力	100	評価細目チェック数=0 評価細目チェック数=1 評価細目チェック数=2 評価細目チェック数=3 評価細目チェック数=4	「0.2」 「0.4」 「0.6」 「0.8」 「1.0」		<input type="checkbox"/> ・質問に対する確かな回答がなされ、一般論と当該業務固有の議論が明確に区別されていた。 <input type="checkbox"/> ・曖昧な表現がない、的確かつ論理的な説明により、内容が容易に理解できた。 <input type="checkbox"/> ・説明の際に、相手の理解度を把握するよう努力され、相手の理解度に応じ、説明のポイント・速さ等が工夫されていた。 <input type="checkbox"/> ・説明が不十分若しくは説明当事者の説明が不十分の場合、他のメンバーにより補足説明がなされた。		
		小計	100						
結果評価	成果品の品質	目的の達成度	40	評価細目チェック数=0 評価細目チェック数=1 評価細目チェック数=2 評価細目チェック数=3 評価細目チェック数=4	「0.2」 「0.4」 「0.6」 「0.8」 「1.0」		<input type="checkbox"/> ・設計図書に提示された項目が、漏れなく実施された。 <input type="checkbox"/> ・業務遂行段階での指示事項が、漏れなく実施された。 <input type="checkbox"/> ・業務成果は、業務目的に照らし満足できる内容のものであった。 <input type="checkbox"/> ・高度な技術レベル、多岐にわたる検討項目など、難易度の高い業務に対し必要な業務成果が得られた。 <b>注)</b>		
		的確なとりまとめ	30	評価細目チェック数=0 評価細目チェック数=1 評価細目チェック数=2 評価細目チェック数=3 評価細目チェック数=4	「0.2」 「0.4」 「0.6」 「0.8」 「1.0」		<input type="checkbox"/> ・設計図書にある検討項目、業務遂行段階での指示事項を、漏れなく取りまとめている。 <input type="checkbox"/> ・理解しづらい文章表現等は、ほとんど認められない。 <input type="checkbox"/> ・簡潔で理解しやすい表現になっており、記載方法に創意工夫がみられ読みやすい。 <input type="checkbox"/> ・設計図書にある事項、業務遂行段階での指示事項を関連づけ、重要な点が理解しやすく取りまとめられている。		
		ミスの有無	30	評価細目チェック数=0 評価細目チェック数=1 評価細目チェック数=2 評価細目チェック数=3 評価細目チェック数=4	「0.2」 「0.4」 「0.6」 「0.8」 「1.0」		<input type="checkbox"/> ・成果品の品質に大きな影響を及ぼすような、重大なミスは無かった。 <input type="checkbox"/> ・誤字・脱字、表記・計算ミスがわずかに認められたが、簡易に修正できる軽微なものであった若しくはミスがなかった。 <input type="checkbox"/> ・修正が必要なミスは無かった。 <input type="checkbox"/> ・ミスは無く、必要書類等も完備されていた。		
	小計	100							

注) 考査基準の巻末「参考：採点上の補足」を参照のこと。

<p>所見 (必ず記載すること)</p>	
--------------------------	--

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目
			標準						
			優	標準	劣	1.0	0.8		
提案力 改善力 〔加点点評価〕	業務着手段階における業務特性等の考慮	20	評価細目チェック数=0 評価細目チェック数=1 評価細目チェック数=2	「0.6」 「0.8」 「1.0」				<input type="checkbox"/> ・当該業務の仕様や発注者からの指示等を満たす提案がなされた。 <input type="checkbox"/> ・当該業務の特性を考慮しつつ、新たな、あるいは高度な調査・解析・設計等の手法・技術に関する提案がなされた。〔注〕	
	業務遂行段階における提案	40	評価細目チェック数=0 評価細目チェック数=1 評価細目チェック数=2	「0.6」 「0.8」 「1.0」				<input type="checkbox"/> ・業務遂行段階で新たな視点からの提案がなされた。 <input type="checkbox"/> ・関連する多面的な視点から検討された、あるいは高度な技術レベルに基づく提案がなされた。〔注〕	
	業務遂行上必要となる課題の提案	20	評価細目チェック数=0 評価細目チェック数=1 評価細目チェック数=2	「0.6」 「0.8」 「1.0」				<input type="checkbox"/> ・当該業務で不足する課題が抽出された。 <input type="checkbox"/> ・検討課題と共に今後実施すべき検討事項・方針等が提案された。	
	業務内容等改善の提案	20	評価細目チェック数=0 評価細目チェック数=1 評価細目チェック数=2	「0.6」 「0.8」 「1.0」				<input type="checkbox"/> ・業務の作業効率を向上させる提案が、自主的になされた。 <input type="checkbox"/> ・業務の内容・精度を向上させる提案が、自主的になされた。	
	小計	100							
プロセス評価 専門技術力 業務執行技術力	目的と内容の理解	20	評価細目チェック数=0 評価細目チェック数=1 評価細目チェック数=2 評価細目チェック数=3 評価細目チェック数=4	「0.2」 「0.4」 「0.6」 「0.8」 「1.0」				<input type="checkbox"/> ・業務計画書に必要事項が記載されていた。 <input type="checkbox"/> ・当該業務の目的、内容が理解されていた。 <input type="checkbox"/> ・業務計画書の実施方法等に、業務内容を具体化する記述があった。 <input type="checkbox"/> ・特記仕様書等に示された当該業務と関連する他の業務、事業が理解されていた。	
	必要情報の把握	20	評価細目チェック数=0 評価細目チェック数=1 評価細目チェック数=2 評価細目チェック数=3 評価細目チェック数=4	「0.2」 「0.4」 「0.6」 「0.8」 「1.0」				<input type="checkbox"/> ・業務着手時点において、適切に資料等が整備された。 <input type="checkbox"/> ・業務実施の各段階で、入手した資料が理解・活用されていた。 <input type="checkbox"/> ・業務遂行段階で、新たに必要とされた情報収集の努力がなされていた。 <input type="checkbox"/> ・業務遂行段階で、当該業務に有意な情報が自主的に提供された。	
	検討項目 検討手法	20	評価細目チェック数=0 評価細目チェック数=1 評価細目チェック数=2 評価細目チェック数=3 評価細目チェック数=4	「0.2」 「0.4」 「0.6」 「0.8」 「1.0」				<input type="checkbox"/> ・検討項目は、特記仕様書等の設計図書の内容を満足していた。 <input type="checkbox"/> ・採用された検討手法の技術的内容は、業務の目的に適合していた。 <input type="checkbox"/> ・業務目的に照らし必要な検討項目が不足無く設定され、検討項目間の整合も図られていた。 <input type="checkbox"/> ・提案された業務手法は、従来技術を活用・統合化あるいは先進技術を活用するなど、難易度の高いものであった。〔注〕	
	打ち合わせ資料の内容 〔減点評価〕	20	評価細目チェック数=0 評価細目チェック数=1 評価細目チェック数=2	「1.0」 「0.8」 「0.6」				<input type="checkbox"/> ・打ち合わせ資料に、作業（業務）の各段階で必要とされる内容が盛り込まれていなかった。 <input type="checkbox"/> ・打ち合わせ資料に大きなミスがあった。	
	十分な技術力	20	評価細目チェック数=0 評価細目チェック数=1 評価細目チェック数=2 評価細目チェック数=3 評価細目チェック数=4	「0.2」 「0.4」 「0.6」 「0.8」 「1.0」				<input type="checkbox"/> ・業務に必要な技術基準、マニュアル、共通仕様書等が十分に理解されていた。 <input type="checkbox"/> ・特記仕様書等に示された当該業務固有の条件に対応可能な十分な技術力を有していた。 <input type="checkbox"/> ・業務遂行段階において発注者から新たに指示された事項について十分満足できる解決が図られていた。 <input type="checkbox"/> ・新たな、あるいは高度な調査・解析・設計等の手法・技術に十分対応できる能力を有していた。〔注〕	
小計	100								

〔注〕 考査基準の巻末「参考：採点上の補正」を参照のこと。

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目
			標準						
			1.0	0.8	0.6	0.4	0.2		
施工時への配慮 (設計時評価) (設計業務を対象に評定する。) <b>概略設計                      予備設計</b>	施工に関する 一般的な知識	60	評価細目チェック数=0 「0.2」 評価細目チェック数=1 「0.4」 評価細目チェック数=2 「0.6」 評価細目チェック数=3 「0.8」 評価細目チェック数=4 「1.0」						・設計、図面作成において留意すべき、施工に関する一般的な知識を有していた。 ・施工方法の検討において一般的に留意すべき点を理解していた。 ・施工方法の内容及び長所・短所に関する一般的な知識を有していた。 ・施工方法が周辺環境におよぼす一般的な影響を理解していた。
	施工条件の 把握	40	評価細目チェック数=0 「0.2」 評価細目チェック数=1 「0.4」 評価細目チェック数=2 「0.6」 評価細目チェック数=3 「0.8」 評価細目チェック数=4 「1.0」						・当該地点における施工上の制約条件や問題点を把握していた。 ・当該地域の環境特性を把握していた。 ・担当者の施工に係わる要求事項を把握していた。 ・契約図書及び発注者に指示された施工に係わる関係機関等の情報を把握した。
	小計	100							
プロセス評価 専門技術力 施工時への配慮 (設計時評価) (設計業務を対象に評定する。) <b>詳細設計</b>	施工に関する 一般的な知識	40	評価細目チェック数=0 「0.2」 評価細目チェック数=1 「0.4」 評価細目チェック数=2 「0.6」 評価細目チェック数=3 「0.8」 評価細目チェック数=4 「1.0」						<input type="checkbox"/> ・設計、図面作成において留意すべき、施工に関する一般的な知識を有していた。 <input type="checkbox"/> ・施工方法の検討において一般的に留意すべき点を理解していた。 <input type="checkbox"/> ・施工方法の内容及び長所・短所に関する一般的な知識を有していた。 <input type="checkbox"/> ・施工方法が周辺環境におよぼす一般的な影響を理解していた。
	施工条件の 把握	30	評価細目チェック数=0 「0.2」 評価細目チェック数=1 「0.4」 評価細目チェック数=2 「0.6」 評価細目チェック数=3 「0.8」 評価細目チェック数=4 「1.0」						<input type="checkbox"/> ・当該地点における施工上の制約条件や問題点を把握していた。 <input type="checkbox"/> ・当該地域の環境特性を把握していた。 <input type="checkbox"/> ・担当者の施工に係わる要求事項を把握していた。 <input type="checkbox"/> ・契約図書及び発注者に指示された施工に係わる関係機関等の情報を把握した。
	施工計画 (施工方法、 仮設備計画)	30	評価細目チェック数=0 「0.2」 評価細目チェック数=1 「0.4」 評価細目チェック数=2 「0.6」 評価細目チェック数=3 「0.8」 評価細目チェック数=4 「1.0」						<input type="checkbox"/> ・必要事項を記載した施工計画が提案された。 <input type="checkbox"/> ・施工条件を的確に踏まえた施工方法、仮設備計画が提案された。 <input type="checkbox"/> ・工事が周辺環境に及ぼす影響を考慮した上で、施工方法、仮設備計画が提案された。 <input type="checkbox"/> ・当該工事箇所における施工上の留意事項が、重要度別かつ施工段階毎に適切に整理する提案がなされた。
	小計	100							
コスト把握能力 (設計業務を対象に評定する。) コスト 把握能力	コスト 把握能力	100	評価細目チェック数=0 「0.2」 評価細目チェック数=1 「0.4」 評価細目チェック数=2 「0.6」 評価細目チェック数=3 「0.8」 評価細目チェック数=4 「1.0」						<input type="checkbox"/> ・工事費に関するコスト把握能力を有していた。 <input type="checkbox"/> ・現地条件などの固有条件がコストに及ぼす影響を理解していた。 <input type="checkbox"/> ・コスト縮減に係わる提案があった。 <input type="checkbox"/> ・ライフサイクルコストや新技術・新工法等の総合的なコストを念頭においたコスト縮減に係わる提案があった。
	小計	100							

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目
			標準						
			1.0	0.8	0.6	0.4	0.2		
プロセス評価 管理技術力	工程管理能力 〔減点評価〕	実施手順 工程計画	30	評価細目チェック数=0 「1.0」 評価細目チェック数=1 「0.8」 評価細目チェック数=2 「0.6」 ----- チェック数					<input type="checkbox"/> ・契約締結後14日以内に業務工程表が提出されないなど、速やかに業務着手がなされなかった。 <input type="checkbox"/> ・業務実施方針及び業務工程表には、設計図書に示された事項が適切に反映されていなかった。
		実施体制	10	評価細目チェック数=0 「1.0」 評価細目チェック数=1 「0.8」 評価細目チェック数=2 「0.6」 ----- チェック数					<input type="checkbox"/> ・契約図書に基づき、管理技術者届け及び業務計画書が提出されなかった。 <input type="checkbox"/> ・業務計画書に示された業務組織計画に基づく実施体制により、業務が履行されなかった。
		打合せ内容の 理解、記録	10	評価細目チェック数=0 「1.0」 評価細目チェック数=1 「0.8」 評価細目チェック数=2 「0.6」 ----- チェック数					<input type="checkbox"/> ・打合せ記録簿が提出されなかった。 <input type="checkbox"/> ・打合せ記録簿の記載内容が打ち合わせ結果を適切に反映してなかった。
		内部関係者への 情報伝達	10	評価細目チェック数=0 「1.0」 評価細目チェック数=1 「0.8」 評価細目チェック数=2 「0.6」 ----- チェック数					<input type="checkbox"/> ・受注者内の意志疎通が不十分であり、指示や打ち合わせ事項が資料等に反映されなかった。 <input type="checkbox"/> ・受注者内の意志疎通が不十分であり、同様な指示を何度も実施した。
		工程管理	40	評価細目チェック数=0 「1.0」 評価細目チェック数=1 「0.8」 評価細目チェック数=2 「0.6」 ----- チェック数					<input type="checkbox"/> ・工程に遅れが目立ち、履行期限内に納品されない恐れがあり、繰り返し指示を行った。（発注者側に遅延要因がある場合を除く） <input type="checkbox"/> ・工程に遅れが目立ち、関連する他の業務・事業等に影響を及ぼした。（発注者側に遅延要因がある場合を除く）
	小計	100							
品質管理能力 〔加点評価〕 概略設計 予備設計	ミス防止の 実施	100	評価細目チェック数=0 「0.6」 評価細目チェック数=1 「0.8」 評価細目チェック数=2 「1.0」 ----- チェック数					・第三者（管理技術者、担当者、照査技術者以外）のチェック等自主的な品質管理の努力がなされていた。 ・品質管理のためのシステム(ex. ISO9001)が構築されている部署で業務を行った。	
	小計	100							
品質管理能力 詳細設計	ミス防止の 実施	100	評価細目チェック数=0 「0.2」 評価細目チェック数=1 「0.4」 評価細目チェック数=2 「0.6」 評価細目チェック数=3 「0.8」 評価細目チェック数=4 「1.0」 ----- チェック数					<input type="checkbox"/> ・業務計画書等に、照査体制が記載されていた。 <input type="checkbox"/> ・業務計画書等に照査担当者が配置されていた。 <input type="checkbox"/> ・チェックリスト等の品質管理の記録により、照査が実施されたことを確認できた。 <input type="checkbox"/> ・品質管理のためのシステム(ex. ISO9001)が構築されている部署で業務を行った。	
	小計	100							

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目
			標準						
			1.0	0.8	0.6	0.4	0.2		
管理技術力 〔加点点評価〕	当初計画の変更	40	評価細目チェック数=0 「0.6」 評価細目チェック数=1 「0.8」 評価細目チェック数=2 「1.0」 ----- チェック数					<input type="checkbox"/> ・業務遂行中に生じた、当初工程計画からの変更要請に迅速に対応した。 <input type="checkbox"/> ・その結果生じた検討内容が特に優れていた。	
	関連事業者間の調整	30	評価細目チェック数=0 「0.6」 評価細目チェック数=1 「0.8」 評価細目チェック数=2 「1.0」 ----- チェック数						<input type="checkbox"/> ・発注者からの指示に基づき、関連事業者間の調整のための資料が円滑に作成された。 <input type="checkbox"/> ・作成された資料の内容が特に良くとりまとめられていた。
	地元住民との合意形成	30	評価細目チェック数=0 「0.6」 評価細目チェック数=1 「0.8」 評価細目チェック数=2 「1.0」 ----- チェック数						
	小計	100							
プロセス評価 コミュニケーション力	理解しやすい説明 プレゼンテーション （資料）	30	評価細目チェック数=0 「0.2」 評価細目チェック数=1 「0.4」 評価細目チェック数=2 「0.6」 評価細目チェック数=3 「0.8」 評価細目チェック数=4 「1.0」 ----- チェック数					<input type="checkbox"/> ・日時・場所・参加者・目次・頁等が明記された資料となっていた。 <input type="checkbox"/> ・図表等を用いることにより、理解しやすい資料となっていた。 <input type="checkbox"/> ・資料の内容が簡潔明瞭であり、理解しやすい資料となっていた。 <input type="checkbox"/> ・資料の要約が作成されており、容易に内容を捉えることができた。	
	理解しやすい説明 プレゼンテーション （対応）	30	評価細目チェック数=0 「0.2」 評価細目チェック数=1 「0.4」 評価細目チェック数=2 「0.6」 評価細目チェック数=3 「0.8」 評価細目チェック数=4 「1.0」 ----- チェック数						<input type="checkbox"/> ・打合せ開始時に、打合せの趣旨・目的が説明された。 <input type="checkbox"/> ・質問に対する確かな回答がなされた、又は即答できない場合には回答期限が提示された。 <input type="checkbox"/> ・一般論と当該業務固有の議論が明確に区別されていた。 <input type="checkbox"/> ・曖昧な表現がない、的確かつ論理的な説明により、内容が容易に理解できた。
	説明を補う 努力	20	評価細目チェック数=0 「0.2」 評価細目チェック数=1 「0.4」 評価細目チェック数=2 「0.6」 評価細目チェック数=3 「0.8」 評価細目チェック数=4 「1.0」 ----- チェック数						
	円滑な業務 遂行への努力 〔加点点評価〕	20	評価細目チェック数=0 「0.6」 評価細目チェック数=1 「0.8」 評価細目チェック数=2 「1.0」 ----- チェック数						<input type="checkbox"/> ・密に業務の進捗状況等が発注者に報告されていた。 <input type="checkbox"/> ・業務遂行上、課題や問題点が発生した場合に迅速に報告がなされた。
	小計	100							



評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目
			標準						
			優	標準	劣	1.0	0.8		
プロセス評価	取組姿勢	責任感 積極性 倫理観	責任感 積極性	100	評価細目チェック数=0 「0.2」	100	<input type="checkbox"/> ・管理技術者、照査技術者、担当技術者として、責任逃れの言動は無かった。 <input type="checkbox"/> ・打合せにおいて確認・解決すべき事項について見逃しがなかった。 <input type="checkbox"/> ・業務遂行に誤りが無いよう、必要に応じ協議事項・決定事項等が再確認されていた。 <input type="checkbox"/> ・業務遂行段階において不明な点が生じた場合、問い合わせや確認が迅速になされた。		
					評価細目チェック数=1 「0.4」			評価細目チェック数=2 「0.6」	評価細目チェック数=3 「0.8」
		小計	100						
結果評価	成果品の品質	目的の達成度	40	評価細目チェック数=0 「0.2」 評価細目チェック数=1 「0.4」 評価細目チェック数=2 「0.6」 評価細目チェック数=3 「0.8」 評価細目チェック数=4 「1.0」	40	<input type="checkbox"/> ・設計図書に提示された項目が、漏れなく実施された。 <input type="checkbox"/> ・業務遂行段階での指示事項が、漏れなく実施された。 <input type="checkbox"/> ・業務成果は、業務目的に照らし満足できる内容のものであった。 <input type="checkbox"/> ・高度な技術レベル、多岐にわたる検討項目など、難易度の高い業務に対し必要な業務成果が得られた。 <b>注)</b>			
		的確なとりまとめ	30	評価細目チェック数=0 「0.2」 評価細目チェック数=1 「0.4」 評価細目チェック数=2 「0.6」 評価細目チェック数=3 「0.8」 評価細目チェック数=4 「1.0」	30	<input type="checkbox"/> ・設計図書にある検討項目、業務遂行段階での指示事項を、漏れなく取りまとめている。 <input type="checkbox"/> ・理解しづらい文章表現等は、ほとんど認められない。 <input type="checkbox"/> ・簡潔で理解しやすい表現になっており、記載方法に創意工夫がみられ読みやすい。 <input type="checkbox"/> ・設計図書にある事項、業務遂行段階での指示事項を関連づけ、重要な点が理解しやすく取りまとめられている。			
		ミスの有無	30	評価細目チェック数=0 「0.2」 評価細目チェック数=1 「0.4」 評価細目チェック数=2 「0.6」 評価細目チェック数=3 「0.8」 評価細目チェック数=4 「1.0」	30	<input type="checkbox"/> ・成果品の品質に大きな影響を及ぼすような、重大なミスは無かった。 <input type="checkbox"/> ・誤字・脱字、表記・計算ミスがわずかに認められたが、簡易に修正できる軽微なものであった若しくはミスがなかった。 <input type="checkbox"/> ・修正が必要なミスは無かった。 <input type="checkbox"/> ・ミスは無く、必要書類等も完備されていた。			
		小計	100						

注) 考査基準の巻末「参考：採点上の補足」を参照のこと。

<p>所見 (必ず記載すること)</p>	
--------------------------	--



評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目
			優		標準		劣		
			1.0	0.8	0.6	0.4	0.2		
プロセス評価 専門技術力	業務執行技術力	100	評価細目チェック数=0 「0.0」 評価細目チェック数=1 「0.2」 評価細目チェック数=2 「0.4」 評価細目チェック数=3 「0.6」 評価細目チェック数=4 「0.8」 評価細目チェック数=5 「1.0」						<input type="checkbox"/> ・当該業務の目的と内容の理解について、特に評価できるものであった。 <input type="checkbox"/> ・当該業務に必要な情報の把握について、特に評価できるものであった。 <input type="checkbox"/> ・当該業務に対する検討項目及び検討手法について、特に評価できるものであった。 <input type="checkbox"/> ・当該業務の打合せ資料の内容について、特に評価できるものであった。 <input type="checkbox"/> ・当該業務に必要とされる技術力を十分に発揮し、特に評価できるものであった。
	小計	100	チェック数						
プロセス評価 取組姿勢	責任感 積極性 倫理観	100	評価細目チェック数=0 「0.2」 評価細目チェック数=1 「0.4」 評価細目チェック数=2 「0.6」 評価細目チェック数=3 「0.8」 評価細目チェック数=4 「1.0」						<input type="checkbox"/> ・企業として積極的に技術の研鑽に取り組んでいる。 <input type="checkbox"/> ・当該業務遂行にあたって、取り組みへの積極性・責任感に対して評価できるものであった。 <input type="checkbox"/> ・地域への貢献等に関して、特に評価できるものであった。 <input type="checkbox"/> ・業務遂行中、新たに発生した課題等に対して、社内全体として体制の拡充を図る等により、業務を完成させた。
	小計	100	チェック数						

所見 （必ず記載すること）	
------------------	--

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目
			優		標準		劣		
			1.0	0.8	0.6	0.4	0.2		
プロセス評価	業務執行技術力	検討項目 検討手法	50	評価細目チェック数=0 「0.2」 評価細目チェック数=1 「0.4」 評価細目チェック数=2 「0.6」 評価細目チェック数=3 「0.8」 評価細目チェック数=4 「1.0」	チェック数	<input type="checkbox"/> ・検討項目は、特記仕様書等の設計図書項目を満足していた。 <input type="checkbox"/> ・採用された検討手法の技術的内容は、業務の目的に適合していた。 <input type="checkbox"/> ・業務目的に照らし必要な検討項目が不足無く設定され、検討項目間の整合も図られていた。 <input type="checkbox"/> ・提案された業務手法は、従来技術を応用・統合化あるいは先進技術を活用するなど、難易度の高いものであった。 <b>注)</b>			
		十分な技術力	50	評価細目チェック数=0 「0.2」 評価細目チェック数=1 「0.4」 評価細目チェック数=2 「0.6」 評価細目チェック数=3 「0.8」 評価細目チェック数=4 「1.0」	チェック数	<input type="checkbox"/> ・業務に必要な技術基準、マニュアル、共通仕様書等が十分に理解されていた。 <input type="checkbox"/> ・特記仕様書等に示された当該業務固有の条件に対応可能な十分な技術力を有していた。 <input type="checkbox"/> ・業務遂行段階において発注者から新たに指示された事項について十分満足できる解決が図られていた。 <input type="checkbox"/> ・新たな、あるいは高度な調査・解析・設計等の手法・技術に十分対応できる能力を有していた。 <b>注)</b>			
		小計	100						
	コミュニケーション力	説明力 協調性 プレゼンテーション力	説明力 協調性 プレゼンテーション力	100	評価細目チェック数=0 「0.2」 評価細目チェック数=1 「0.4」 評価細目チェック数=2 「0.6」 評価細目チェック数=3 「0.8」 評価細目チェック数=4 「1.0」	チェック数	<input type="checkbox"/> ・質問に対する的確な回答がなされ、一般論と当該業務固有の議論が明確に区別されていた。 <input type="checkbox"/> ・曖昧な表現がない、的確かつ論理的な説明により、内容が容易に理解できた。 <input type="checkbox"/> ・説明の際に、相手の理解度を把握するよう努力され、相手の理解度に応じ、説明のポイント・速さ等が工夫されていた。 <input type="checkbox"/> ・説明が不十分若しくは説明当事者の説明が不十分の場合、他のメンバーにより補足説明がなされた。		
			小計	100					
			結果評価	成果品の品質	目的の達成度	40	評価細目チェック数=0 「0.2」 評価細目チェック数=1 「0.4」 評価細目チェック数=2 「0.6」 評価細目チェック数=3 「0.8」 評価細目チェック数=4 「1.0」	チェック数	<input type="checkbox"/> ・設計図書に提示された項目が、漏れなく実施された。 <input type="checkbox"/> ・業務遂行段階での指示事項が、漏れなく実施された。 <input type="checkbox"/> ・業務成果は、業務目的に照らし満足できる内容のものであった。 <input type="checkbox"/> ・高度な技術レベル、多岐にわたる検討項目など、難易度の高い業務に対し必要な業務成果が得られた。 <b>注)</b>
的確なとりまとめ	30	評価細目チェック数=0 「0.2」 評価細目チェック数=1 「0.4」 評価細目チェック数=2 「0.6」 評価細目チェック数=3 「0.8」 評価細目チェック数=4 「1.0」	チェック数		<input type="checkbox"/> ・設計図書にある検討項目、業務遂行段階での指示事項を、漏れなく取りまとめている。 <input type="checkbox"/> ・理解しづらい文章表現等は、ほとんど認められない。 <input type="checkbox"/> ・簡潔で理解しやすい表現になっており、記載方法に創意工夫がみられ読みやすい。 <input type="checkbox"/> ・設計図書にある事項、業務遂行段階での指示事項を関連づけ、重要な点が理解しやすく取りまとめられている。				
ミスの有無	30	評価細目チェック数=0 「0.2」 評価細目チェック数=1 「0.4」 評価細目チェック数=2 「0.6」 評価細目チェック数=3 「0.8」 評価細目チェック数=4 「1.0」	チェック数		<input type="checkbox"/> ・成果品の品質に大きな影響を及ぼすような、重大なミスは無かった。 <input type="checkbox"/> ・誤字・脱字、表記・計算ミスがわずかに認められたが、簡易に修正できる軽微なものであった若しくはミスがなかった。 <input type="checkbox"/> ・修正が必要なミスは無かった。 <input type="checkbox"/> ・ミスは無く、必要書類等も完備されていた。				
小計	100								

注) 考査基準の巻末「参考：採点上の補足」を参照のこと。

<p>所見 (必ず記載すること)</p>	
--------------------------	--

## 考 査 基 準

1. 評価は、各評価者が順次実施し1枚の成績審査表で完成させる。(各評価者が別々に作成した評定点を合算しても、適正な総合評定点は算出できない)  
ただし、総合評価は、完了確認検査員が行う。  
なお、評価者ごとの評価の入力は、別紙「委託業務成績評価表」記入マニュアルによる。
2. 総合評価欄の「評定点の加重平均点」とは、小数点以下第1位を四捨五入して整数止めとした100点満点への換算である。  
以下、審査基準3, 4の総合評価欄の減点は、100点満点に換算した減点とし、整数止めとする。
3. 総合評価欄の「事故等による減点」は、当該業務遂行中に受託者に起因する事故等が発生し指名停止等の措置を行った場合に、当該業務の総合評定点(100点満点換算)に対して、別表1を参考として-15点まで減点することができる。

(別表 1 受託者に起因する事故等が発生した場合の減点基準)

区 分	口頭注意	文書注意	指名停止1ヶ月まで	指名停止が1ヶ月を超える
審査点	-3点	-5点	-10点	-15点

### 【適応事例】

- ・ 入札前に提出した当該業務の技術提案書等が虚偽であった事実が判明した。
- ・ 発注者の承諾なしに当該業務に関する権利義務、成果物を第三者に譲渡又は承継、公開した。
- ・ 産業廃棄物処理法に違反する不法投棄、砂利採取法に違反する無許可採取等、関係法令に違反する事実が判明した。
- ・ 一括再委託、請負を行った。
- ・ 打合せ協議または検査の実施にあたり、職務の執行を妨げた。
- ・ 当該業務において過積載等の道路交通法違反により、逮捕または送検等された。
- ・ 当該業務において安全管理の処分が不適切であったために、死傷者を生じさせた業務関係者事故、または重大な損害を与えた公衆災害を起こした。
- ・ その他 (理由 : )

4. 総合評定欄の「瑕疵修補又は損害賠償が実施された場合の減点」は、成果品に受託者の責任に起因する瑕疵が存在し、土木設計業務等委託契約書第39条のかし担保条項等に記載された手続きに従い瑕疵修補又は損害賠償が実施された場合に行うもので、別表2を参考として、20点まで減点することができる。

なお、この減点は、通常、検査評定時には判明していないため、当該事象が発生したとき所長等の承認を得て担当部所が遡って行うものとする。

又、当該欄には、「島根県設計・測量・調査等委託業務完了確認検査要領」の第7に規定する業務の手直し請求を行った場合の減点を記載するものとする。

この減点は、別表3を参考として、－8点まで行うことができる。

(別表 2 瑕疵修補又は損害賠償が実施された場合の減点基準)

区分	瑕疵修補又は損害賠償の実施	受託者の故意又は重大な過失による瑕疵修補又は損害賠償の実施
考查点	－10点	－20点

(別表 3 手直し請求)

区分	簡易な手直し業務を指示したとき	重大な手直し業務を指示したとき
考查点	－5点	－8点

5. 委託した業務が複数の業務にまたがる場合の「主たる業務」は、原則として以下の優先順位により該当する考查表を選定し考查するものとする。

- ① 建設コンサルタント業務
  - ① 詳細設計
  - ② 概略(予備)設計
- ② 補償コンサルタント業務
- ③ 地質調査業務
- ④ 測量業務

6. 委託する業務のなかには、高度な技術力をあまり必要としない単純なデータ処理業務や資料収集・整理業務も含まれる。このような単純調査業務は、「地質調査・測量・調査業務」の範疇とする。別表4は、単純調査業務の参考事例である。

(別表 4 参考事例)

部 門	内 容
各部門共通	単純なデータ収集、整理、処理業務 書類編集的な業務 文献及び資料収集業務 用地及び補償調査 工事記録等資料の分類・整理

	工事図面集、写真集等の作成
河川、砂防及び海岸	水理、水門観測業務 データ加工業務(降雨解析等) 不等流計算等の計算業務(システム開発を除く)
道路	一般的な現地踏査 一般的な交通量観測業務
トンネル	クラック等変状の計測調査
施工計画及び施工設備	施工関連資料の収集整理
情報	定期的なデータメンテナンス 単純なデータ作成のみの業務
環境	大気汚染、水質汚濁、騒音、振動等調査・分析方法がJIS等で規定されている測定業務

## 7. 技術者の評定について

各技術者の評定点は、業務に対する評定点のうち以下の評価項目を抽出し、総合評定点について、8. の重み付けを考慮して付加する。

評価項目		管理技術者 又は 主任技術者 (注1)	担当技術者 (注2)	照査技術者	
専門技術力	提案力、改善力	○	○	—	
	業務執行技術力	○	○	—	
	施工時への配慮 (注3)	概略設計, 予備設計	○	○	—
		詳細設計	○	○	—
	コスト把握能力 (注3)	○	○	—	
管理技術力	工程管理能力	○	—	—	
	品質管理能力	○	—	○	
	迅速性、弾力性、調整能力	○	—	—	
コミュニケーション力	説明力、プレゼンテーション力、協調性	○	○	—	
取組姿勢	責任感、積極性、倫理観	○	○	—	
成果品の品質		○	○	○	

注) 1. 地質調査・測量・調査業務は主任技術者が該当する。

2. 「担当技術者」はそれぞれ3人までとする。
3. 「施工時への配慮」及び「コスト把握能力」は、設計業務のみ評定の対象とする。

## 8. 総合評定点について

総合評定点を算出する際には、対象業務に応じて各評価項目ごとに以下の重み付けを考慮する。

評価項目		地質調査・測量・調査業務委託				設計業務				
		業務 評価	技術者評価			業務 評価	技術者評価			
			管理 又は 主任 (注1)	担当 (注2)	照査		管理	担当 (注2)	照査	
専 門 技 術 力	提案力、改善力	2	2	2	—	2	2	2	—	
	業務執行技術力	4	4	4	—	4	4	4	—	
	施工時 への配慮 (注3)	概略設計 予備設計	—	—	—	—	1	1	1	—
		詳細設計	—	—	—	—	1	1	1	—
	コスト把握能力 (注3)	—	—	—	—	1	1	1	—	
管 理 技 術 力	工程管理能力	2	2	—	—	2	2	—	—	
	品質管理能力	2	2	—	2	2	2	—	2	
	迅速性、弾力性、 調整能力	1	1	—	—	1	1	—	—	
コミュニケーション力	説明力、プレゼン テーション力、協調性	1	1	1	—	1	1	1	—	
取 組 姿 勢	責任感、積極性 倫理観	2	2	2	—	2	2	2	—	
成果品の品質		7	7	4	1	8	8	5	1	
合 計		21 (100%)	21 (100%)	13 (100%)	3 (100%)	24 (100%)	24 (100%)	16 (100%)	3 (100%)	

注) 1. 地質調査・測量・調査業務は主任技術者が該当する。

2. 「担当技術者」は3人までとする。

3. 「施工時の配慮」及び「コスト把握能力」は、設計業務のみ評定の対象とする。

参考:採点上の補足

採点表の評価細目で、“高度な技術レベル”“難易度の高い業務”の項目があるが、これに関しては「設計・コンサルタント業務等入札契約問題検討委員会 中間とりまとめ」に示される「知識」の高い業務かつ／又は「構想力・応用力」の高い業務を指す。以下、標準的な業務内容に基づいた例を示す。

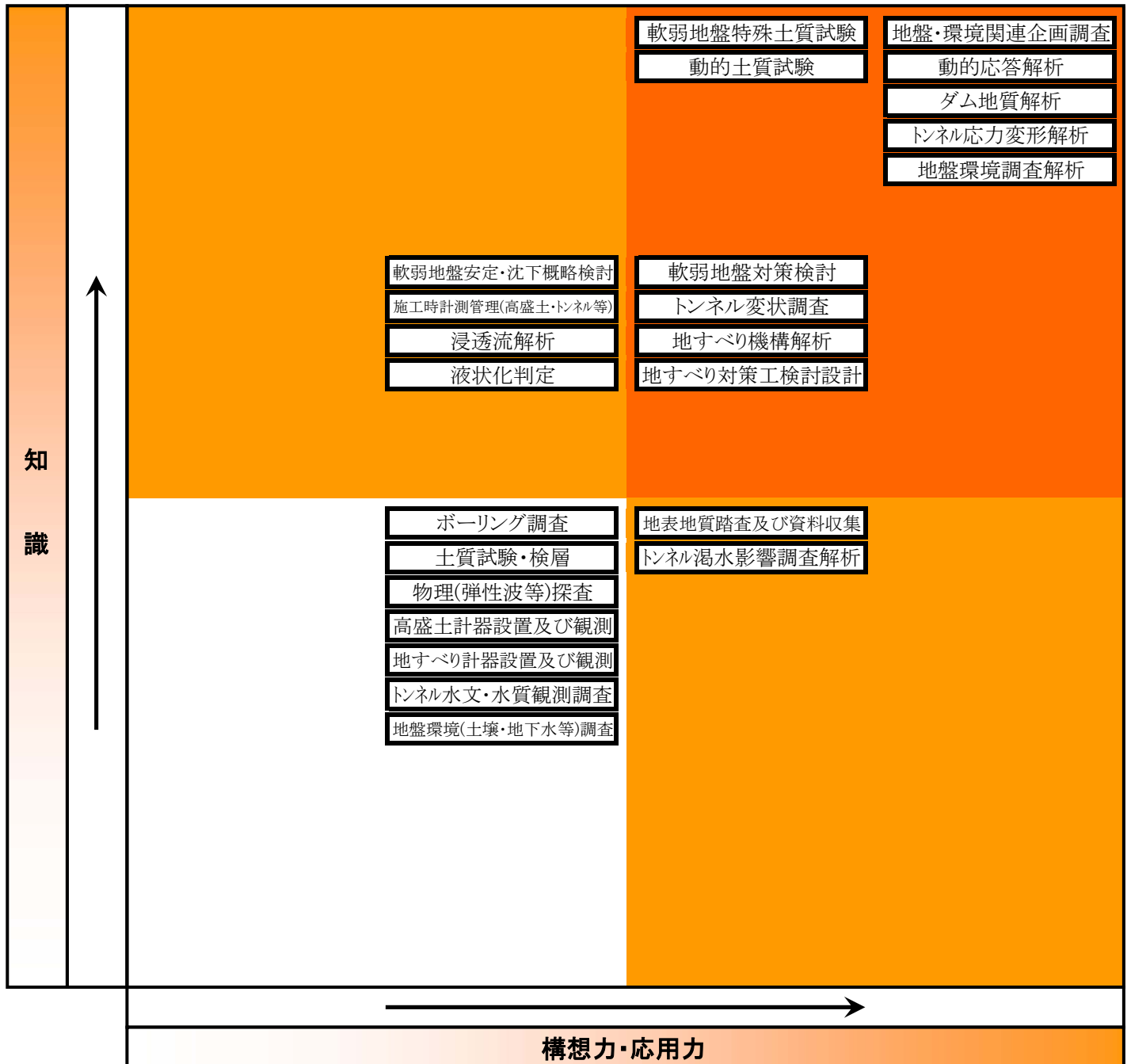


図 地質調査の例

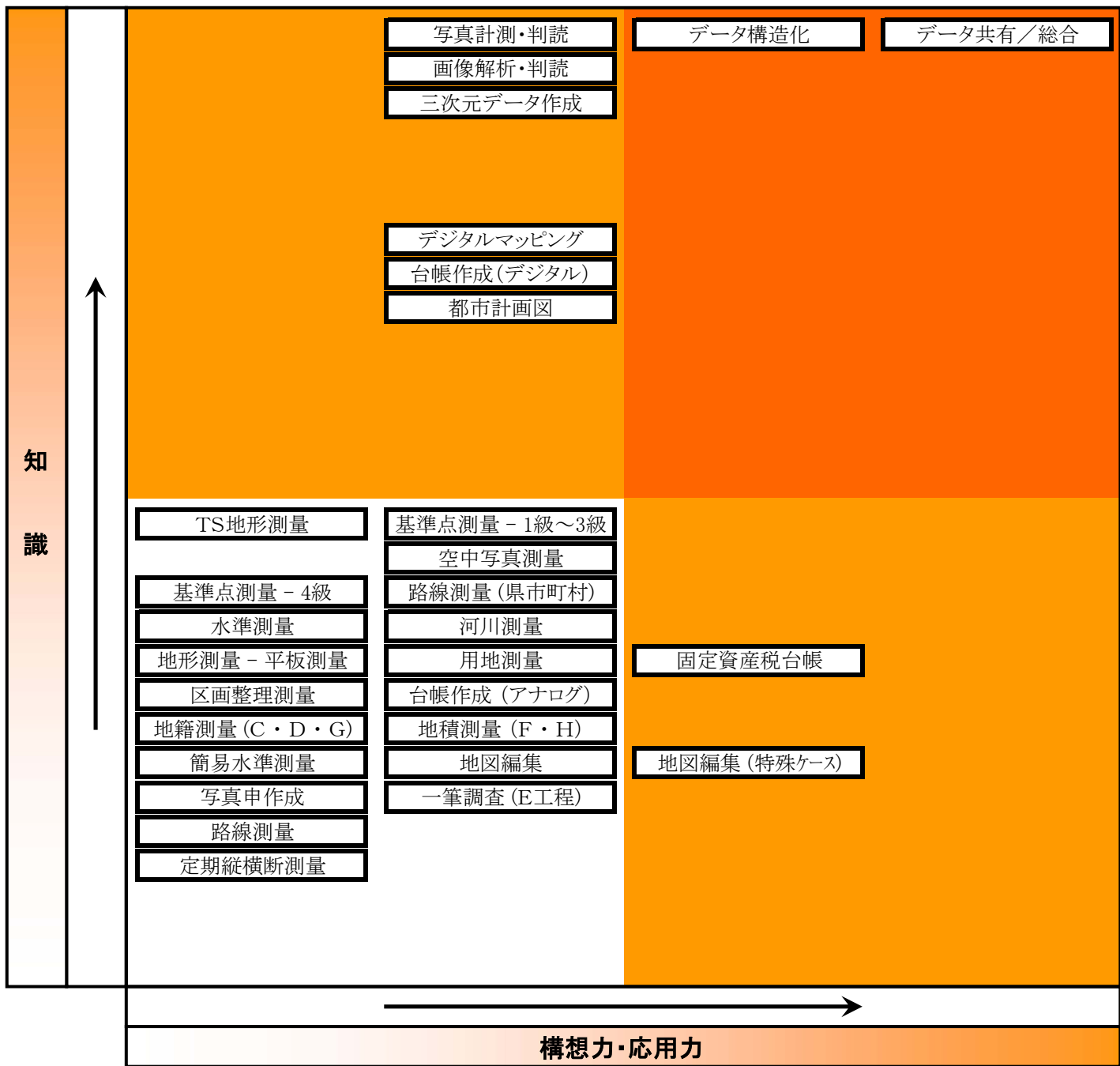


図 測量作業の例



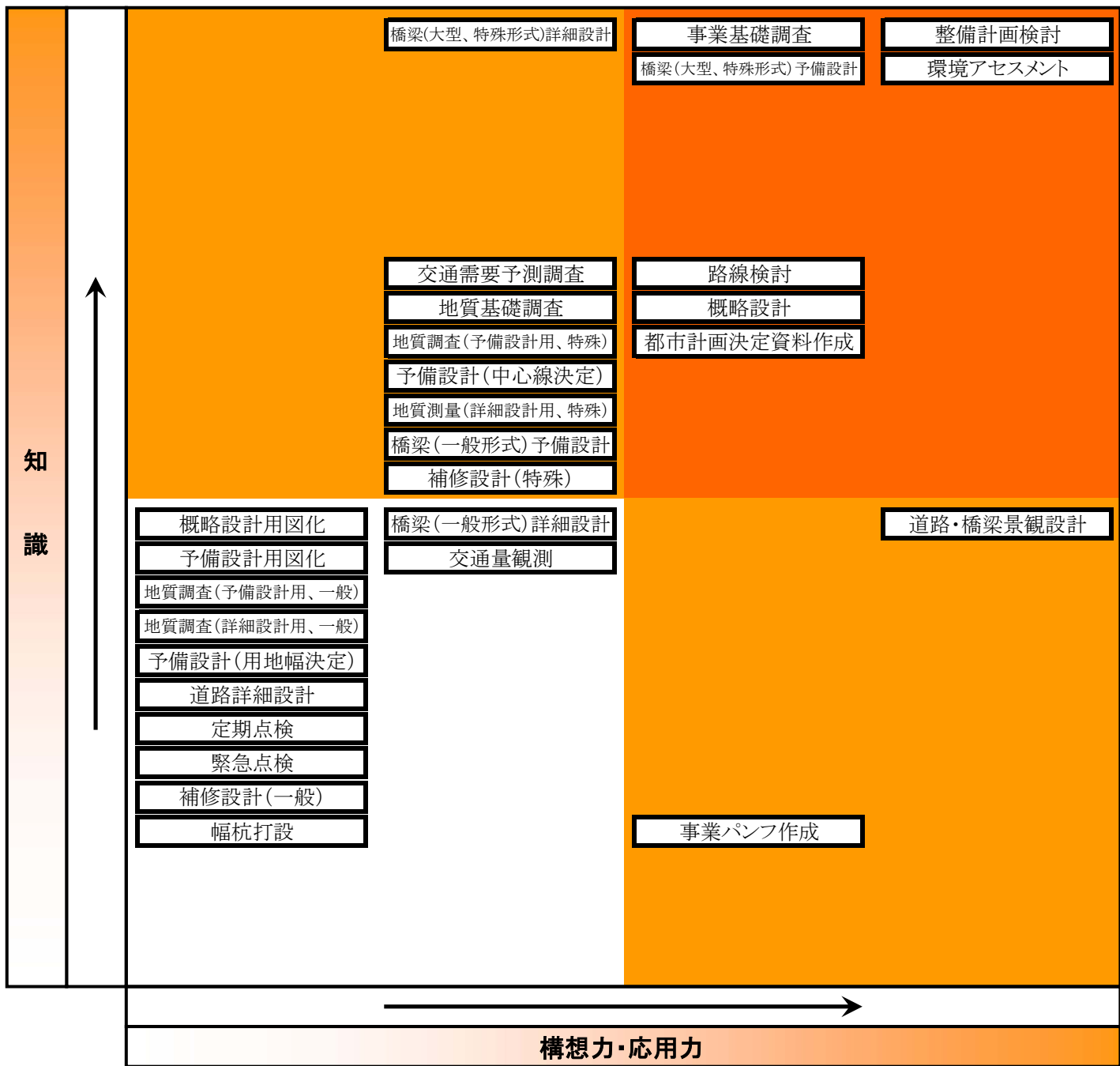
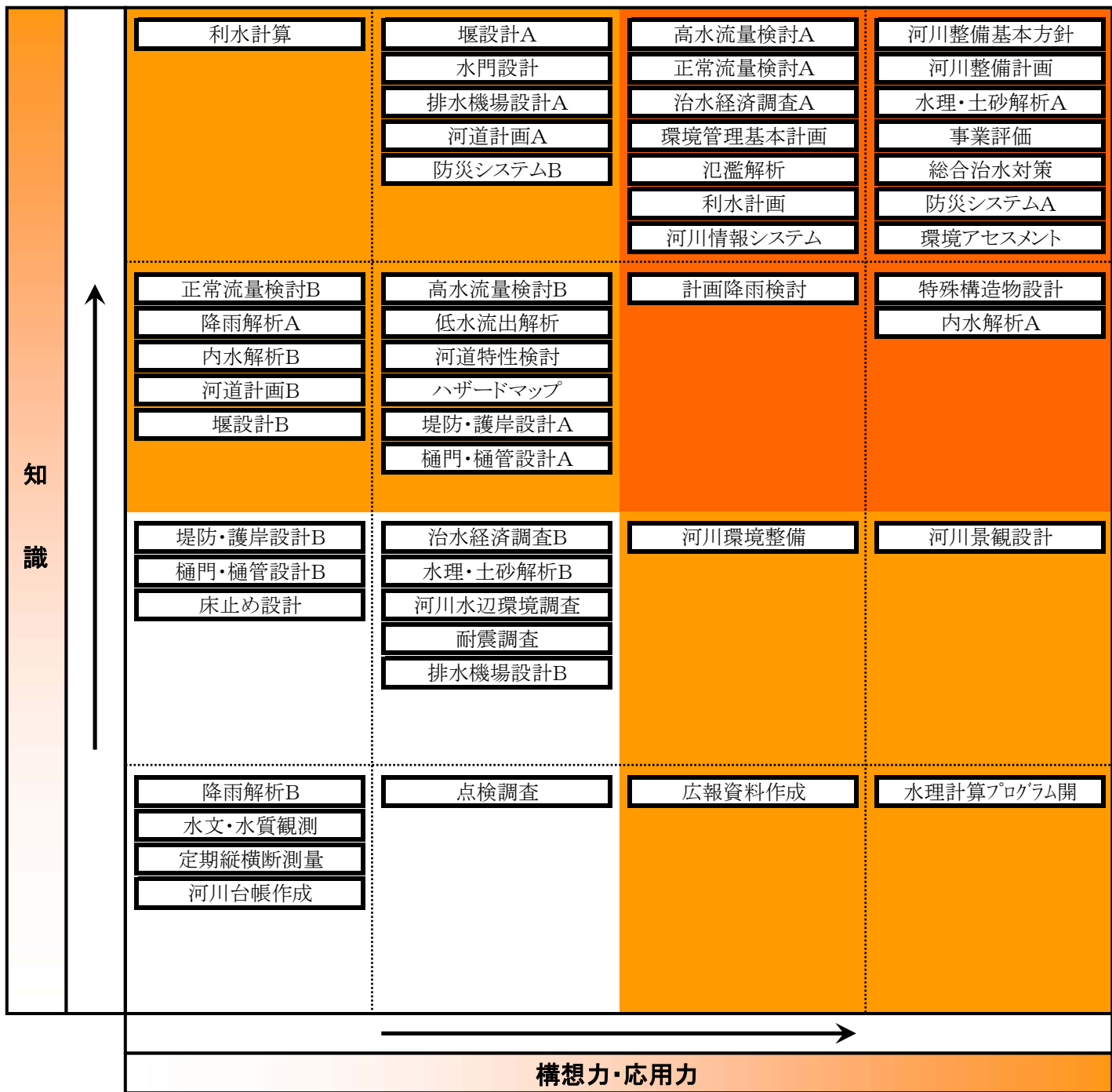


図 道路事業に係わる調査・計画・設計業務の例



注：A, Bは同種の業務における難易度の違いを表し、Aは難易度が大きいものであるもの。

図 河川事業に係わる調査・計画・設計業務の例

## 委託業務成績評定表

平成 年 月 日

事務所名： \_\_\_\_\_

委託業務等名									
道川港名		履行場所							
設計金額		当初：¥			最終：¥				
契約金額		当初：¥			最終：¥				
履行期間		当初：平成 年 月 日～平成 年 月 日			最終：平成 年 月 日～平成 年 月 日				
契約年月日		平成 年 月 日							
実地完了年月日		平成 年 月 日							
完了確認検査年月日		平成 年 月 日							
受託者（会社名、代表者職・氏名）									
管理（主任）技術者氏名									
照査技術者氏名									
担当技術者氏名									
評定者	完了確認検査員 職・氏名						印		
	総括監督員 職・氏名						印		
	監督員又は主任監督員 職・氏名						印		
評価項目		(主任)監督員 評定点	総括 監督員 評定点	完了確認 検査員 評定点	業務評定 (注1)		技術者評定		
							管理技術者 (主任 " ) (注2)	担当技術者	照査技術者
専門技術力	提案力、改善力					×10/10			
	業務執行技術力					×2/10+ ×3/10+ ×5/10			
	施工時への 配慮(注3)	概略設計 予備設計				×10/10			
		詳細設計				×10/10			
コスト把握能力(注3)					×10/10				
管理技術力	工程管理能力					×10/10			
	品質管理能力					×10/10			
	迅速性、弾力性、調整能力					×10/10			
コミュニケーション力	説明力、協調性 プレゼンテーション力					×4/10+ ×6/10			
取組姿勢	責任感、積極性、倫理観					×4/10+ ×6/10			
成果品の品質						×4/10+ ×6/10			
総合 評定	= の評定点の加重平均点(注4)								
	事故等による減点								
	瑕疵修補、損害賠償又は手直し業務指示による減点								
				総合評定点 = + +					
				瑕疵修補又は損害賠償による総合評定点の変更(後日)					
変更年月日				変更後の総合評定点					

- 注) 1. 各評価項目の「業務評定」は、小数第1位までとする。  
2. 地質調査、測量作業及び調査業務においては、主任技術者が該当する。  
3. 「施工時への配慮」及び「コスト把握能力」は、設計業務のみ評定の対象とする。  
4. 「 = の評定点の加重平均点」は、小数第1位を四捨五入し整数とする。

(1) 地質調査・測量・調査業務成績考査表

集計一覧表(様式第3号)

業務名: \_\_\_\_\_

評価項目	評価の視点	主任監督(調査)員					総括監督(調査)員					完了検査員					評定点(注2)	業務評定				管理技術者、主任技術者(注1)				技術者評定(注1)				照査技術者																											
		配点	得点率	得点範囲	得点	調整後の評定点	配点	得点率	得点範囲	得点	調整後の評定点	配点	得点率	得点範囲	得点	調整後の評定点		評定点	加重平均点の算出			評定点	加重平均点の算出			評定点	加重平均点の算出			評定点	加重平均点の算出																										
																			算出	算出	算出		算出	算出	算出		算出	算出	算出		算出	算出	算出																								
専門技術力	提案力改善力 【加算評価】	業務着手段階における	1	20	1.0-0.6	20-12													x	2	/	200	x	2	/	200	x	2	/	200																											
		業務執行段階における	1	40	1.0-0.6	40-24														x	2	/	200	x	2	/	200	x	2	/	200																										
		業務終了段階における必要と認められる改善の	1	20	1.0-0.6	20-12														x	2	/	200	x	2	/	200	x	2	/	200																										
	業務執行技術力 【減点評価】	目的と内容の明確化	20	1.0-0.2	20-4																																																				
		業務執行段階における必要と認められる改善の	20	1.0-0.2	20-4																																																				
		打ち合わせ資料の内容	2	20	1.0-0.6	20-12														x	4	/	400	x	4	/	400	x	4	/	400																										
	プロセス評価 管理技術力	工程管理能力 【減点評価】	小計	100		100-28	=					100		100-0	=																																										
			業務手続	2	30	1.0-0.6	30-18																																																		
			業務手続の改善	2	10	1.0-0.6	10-6																																																		
			業務手続の改善への貢献	2	10	1.0-0.6	10-6																																																		
品質管理能力 【減点評価】		小計	100		100-60	=																																																			
		品質管理の徹底	1	100	1.0-0.6	100-60																																																			
迅速性 調整能力 【加算評価】		小計	100		100-60	=																																																			
		迅速性	1	40	1.0-0.6	40-24																																																			
コミュニケーション力	説明力 協調性 プレゼンテーション力 【加算評価】	小計	100		100-60	=																																																			
		説明力	30	1.0-0.2	30-6																																																				
取組姿勢	責任感 積極性 倫理観	小計	100		100-20	=																																																			
		責任感	40	1.0-0.2	40-8																																																				
結果評価	成果品の品質	小計	100		100-20	=																																																			
		目的達成	40	1.0-0.2	40-8																																																				
総合評定点の算定	= の評定点の加重平均点(注3)																																																								
	事故等による減点(業務遂行段階を対象とする)																																																								
成果品に、受託者の責任に起因する瑕疵が存在し、契約図書に記された手続きに従い、瑕疵修補若しくは損害賠償が実施された場合、又は手直し業務を指示した場合の減点(軽微なミスの修正を除く)																																																									
総合評定点= + +																																																									
所見 (必ず記載すること)	(主任監督員)					(総括監督員)					(完了検査員)																																														

注: 1. 「担当技術者」は、それぞれ3人までとする。  
 2. 各評価項目の「業務評定」は、少数第一位までとする。  
 3. 「+」の評定点の加重平均点、は、少数第一位を四捨五入し整数とする。

(2) 設計業務「概略(予備)設計」成績審査表  
集計一覧表(様式第3号)

評価項目	評価の視点	(主任)監督員					総括監督員					完了確認検査員					評定点 (注2)	業務評定			管理技術者、主任技術者 担当技術者(注1)			技術者評定 担当技術者(注1)			原簿技術者 担当技術者(注1)																					
		配点	得点率	得点範囲	得点	調整後の評定点	配点	得点率	得点範囲	得点	調整後の評定点	配点	得点率	得点範囲	得点	調整後の評定点		評定点	加算平均点の算出	満点	評定点	加算平均点の算出	満点	評定点	加算平均点の算出	満点	評定点	加算平均点の算出	満点																			
																			算出	/		算出	/		算出	/		算出	/																			
専門技術力	提案力 改善力 (加算評価)	業務着手段階に必要業務進行段階に必要業務進行段階に必要業務改善の	1	20	1.0-0.6	20-12												x	2	/	200	x	2	/	200	x	2	/	200																			
		小計	100	100-60	=	=													( 8.3 % )			( 8.3 % )																										
		業務執行技術力	目的と内容の明確な業務の計画・設計	20	1.0-0.2	20-4														x	4	/	400	x	4	/	400	x	4	/	400																	
			打ち合わせの円滑な実施	20	1.0-0.2	20-4															x	4	/	400	x	4	/	400	x	4	/	400																
	打ち合わせの円滑な実施		20	1.0-0.2	20-4															x	4	/	400	x	4	/	400	x	4	/	400																	
	小計		100	100-28	=	=														( 16.7 % )			( 16.7 % )																									
	施工時への配慮(設計時評価、設計業務を対象に評定する。)	「概略設計」や「予備設計」の場合	60	1.0-0.2	60-12														x	1	/	100	x	1	/	100	x	1	/	100																		
		「詳細設計」の場合	40	1.0-0.2	40-8															x	1	/	100	x	1	/	100	x	1	/	100																	
		小計	100	100-20	=	=														( 4.2 % )			( 4.2 % )																									
		コスト把握能力(設計業務を対象に評定する。)	100	1.0-0.2	100-20															x	1	/	100	x	1	/	100	x	1	/	100																	
	管理技術力	工程管理能力 (減点評価)	実施手順・実施体制	2	30	1.0-0.6	30-18													x	2	/	200	x	2	/	200																					
			打合せ内容の明確化	2	10	1.0-0.6	10-6														x	2	/	200	x	2	/	200																				
			内部関係者の連携	2	10	1.0-0.6	10-6															x	2	/	200	x	2	/	200																			
			工程管理	2	40	1.0-0.6	40-24															x	2	/	200	x	2	/	200																			
		品質管理能力 (詳細設計以外は加算評価)	ミス防止の実施	1	100	1.0-0.6	100-60														x	2	/	200	x	2	/	200	x	2	/	200																
コミュニケーション力		説明力・協調性・プレゼンテーション力	30	1.0-0.2	30-6															x	1	/	100	x	1	/	100	x	1	/	100																	
	小計	100	100-28	=	=														( 4.2 % )			( 4.2 % )																										
取組姿勢	責任感・積極性・倫理観	100	1.0-0.2	100-20															x	2	/	200	x	2	/	200	x	2	/	200																		
	小計	100	100-20	=	=														( 8.3 % )			( 8.3 % )																										
結果評価	成果品の品質	目的の達成率	40	1.0-0.2	40-8														x	8	/	800	x	8	/	800	x	5	/	500	x	1	/	100														
		小計	100	100-20	=	=														( 33.3 % )			( 33.3 % )																									
総合評定点の算定		= の評定点の加重平均点(注3)															24	/	2,400		24	/	2,400		16	/	1,600		3	/	300																	
		事故等による減点(業務進行段階を対象とする)																																														
		成果品に、受託者の責任に起因する瑕疵が存在し、契約図書に記載された手続きに従い、瑕疵修補若しくは損害賠償が実施された場合、又は手直し業務を指示した場合の減点(軽微なミスの修正を除く)																																														
		総合評定点= + +																																														
所見 (必ず記載すること)		(主任)監督員					総括監督員					完了検査員					■ は、評定対象外 1 は、加算評価項目 2 は、減点評価項目 注：1.「担当技術者」は、それぞれ3人までとする。 2.各評価項目の「業務評定」は、少数第一位までとする。 3.「=」の評定点の加重平均点「は、少数第一位を四捨五入し整数とする。																															

(3) 設計業務「詳細設計」成績審査表  
集計一覧表(様式第3号)

評価項目	評価の視点	(主任)監督員					総括監督員(注1)					完了確認検査員					評定点(注2)	業務評定			管理技術者、主任技術者(注1)			技術者評定(注1)			監査技術者							
		配点	得点率	得点範囲	得点	調整後の評定点	配点	得点率	得点範囲	得点	調整後の評定点	配点	得点率	得点範囲	得点	調整後の評定点		評定点	重み	加算平均点の算出	満点	評定点	重み	加算平均点の算出	満点	評定点	重み	加算平均点の算出	満点	評定点	重み	加算平均点の算出	満点	
		=	%	=	=	=	=	%	=	=	=	=	%	=	=	=		=	=	=	=	=	=	=	=	=	=	=	=	=	=	=		
専門技術力	提案力 改善力 (加算評価)	業務の手続き改善	1	20	1.0-0.6	20-12																												
		業務の進行改善	1	40	1.0-0.6	40-24																												
		業務の効率化	1	20	1.0-0.6	20-12																												
		業務の透明化	1	20	1.0-0.6	20-12																												
		小計		100		100-60	=																											
	業務執行技術力	目的と内容の理解	20	1.0-0.2	20-4																													
		業務の遂行	20	1.0-0.2	20-4																													
		業務の効率化	20	1.0-0.2	20-4																													
		業務の透明化	20	1.0-0.6	20-12																													
		小計		100		100-28	=																											
	施工時への配慮(設計時評価)	「施工時への配慮」を設計業務に反映させること	40	1.0-0.2	40-8																													
		「施工時への配慮」を設計業務に反映させること	30	1.0-0.2	30-6																													
		「施工時への配慮」を設計業務に反映させること	30	1.0-0.2	30-6																													
		小計		100		100-20	=																											
工程管理能力 (減点評価)	コスト把握能力(設計業務を対象に評定する。)	100	1.0-0.2	100-20																														
	コスト把握能力(設計業務を対象に評定する。)	100	1.0-0.2	100-20																														
	施工管理	2	30	1.0-0.6	30-18																													
	実施体制	2	10	1.0-0.6	10-6																													
	小計		100		100-60	=																												
品質管理能力 (詳細設計以外は加算評価)	ミス防止の実施	1	100	1.0-0.2	100-20																													
	ミス防止の実施	1	100	1.0-0.2	100-20																													
	小計		100		100-20	=																												
迅速性 弾力性 調整能力 (加算評価)	当初計画の変更	1	40	1.0-0.6	40-24																													
	計画変更	1	30	1.0-0.6	30-18																													
	小計		100		100-60	=																												
コミュニケーション力	理解しやすさ	30	1.0-0.2	30-6																														
	説明力	30	1.0-0.2	30-6																														
	小計		100		100-28	=																												
取組姿勢	責任感	100	1.0-0.2	100-20																														
	小計		100		100-20	=																												
結果評価	成果品の品質	目的の達成	40	1.0-0.2	40-8																													
		小計		100		100-20	=																											
総合評定点の算定		= の評定点の加重平均点(注3)																																
		事故等による減点(業務進行段階を対象とする)																																
		成果品に、受託者の責任に起因する瑕疵が存在し、契約図書に記された手続きに従い、瑕疵修補若しくは損害賠償が実施された場合、又は手直し業務を指示した場合の減点(軽微なミスの修正を除く)																																
		総合評定点= ++																																
所見 (必ず記載すること)		(主任)監督員					(総括監督員)					(完了検査員)					■ は、評定対象外 1 は、加算評価項目 2 は、減点評価項目  注：1、「担当技術者」は、それぞれ3人までとする。 2、各評価項目の「業務評定」は、少数第一位までとする。 3、「=」の評定点の加重平均点」は、少数第一位を四捨五入し整数とする。																	

項目別評定点

業務名：

評価項目	評価の視点		業務評定 (評定点/満点)	技術者評定		
				管理技術者、主任 技術者 (注1) (評定点/満点)	担当技術者 (評定点/満点)	照査技術者 (評定点/満点)
専門技術力	提案力、改善力		点 / 点	点 / 点	点 / 点	
	業務執行技術力		点 / 点	点 / 点	点 / 点	
	施工時 への配 慮 (注2)	概略設計 予備設計	点 / 点	点 / 点	点 / 点	
		詳細設計	点 / 点	点 / 点	点 / 点	
	コスト把握能力 (注2)		点 / 点	点 / 点	点 / 点	
管理技術力	工程管理能力		点 / 点	点 / 点		
	品質管理能力		点 / 点	点 / 点		点 / 点
	迅速性、弾力性、調整 能力		点 / 点	点 / 点		
コミュニケーション力	説明力、プレゼンテーション力 協調性		点 / 点	点 / 点	点 / 点	
取組姿勢	責任感、積極性、倫理観		点 / 点	点 / 点	点 / 点	
成果品の品質			点 / 点	点 / 点	点 / 点	点 / 点
評定点の加重平均点						
事故等による減点						
瑕疵修補又は損害賠償による減点						
総合評定点 (注3)			点 / 100点	点 / 100点	点 / 100点	点 / 100点

- 注) 1. 地質調査、測量作業及び調査業務においては、主任技術者が該当する。  
 2. 「施工時への配慮」及び「コスト把握能力」は設計業務のみ評定の対象とする。  
 3. 総合評定点は、評価の視点毎の重み付けを考慮した加重平均点である。